

家計情報のビジュアル化と相談者自身のための 簡便な家計管理アプリ等の調査研究事業報告書

グリーンコープ生活協同組合連合会



目次

I. 調査研究の概要	1
II. 調査研究の目的	1
III. 事業実施の概要	1
IV. 事業結果	
1. 家計改善支援の出力帳票のビジュアル化報告	3
1－1 目的	
1－2 概要	
1－3 部会体制	
1－4 調査研究の経過	
1－5 調査研究の成果	
＜成果物＞	7
1. ビジュアル化機能を付加した家計帳票	8
2. 操作手順書	17
2. 困窮者の出口支援のための簡便な家計管理アプリ等の調査報告	29
2－1 目的	
2－2 概要	
2－3 部会体制	
2－4 調査研究の経過	
2－5 調査研究の結果	
2－6 考察	
＜参考資料＞	41
資料1. 3年間家計簿アプリを利用しているI氏（社会福祉法人グリーンコープ職員）への聞き取り調査報告メモ	
資料2. 家計相談員による家計簿アプリ試用の記録用紙	
資料3. 相談者へ家計簿アプリ試用についてのアンケート	
資料4. マネーフォワード家計簿アプリの案内チラシ	
資料5. 抱樸館福岡入居者のスマートフォン・クレジットカード保有状況一覧	
資料6. 家計相談員による家計簿アプリ試用の集約結果	
資料7. 家計簿アプリを手入力のみで試用した家計相談員の報告内容	
資料8. 相談者へのアンケート調査の集計結果	

I. 調査研究の概要

家計改善支援で相談者とともに作成し、家計改善に向けての相談をするために活用している相談時家計表、家計計画表、キャッシュフロー表について、相談者にとって分かりやすくするための家計情報等の視覚化（ビジュアル化）及び、相談者自身が簡単に家計管理をしていくための支援メニューの一つとして家計簿アプリの可能性の調査を行った。

II. 調査研究の目的

家計改善支援の実際の支援現場では、家計改善支援員（以下、家計相談員）が家計の状況について聞き取りをしながら、相談者とともに手書きで家計表を作成して面談を行っている。実施自治体からは、面談の途上や終了後に渡すデータ入力後の家計表等にグラフやコメントの挿入などができる機能があれば、より分かりやすくなるという要望が出されている。出力帳票類に吹き出しやグラフを入れるなどして視覚に訴える工夫ができれば、相談者により分かりやすくなり、家計改善に取り組みやすくなる効果があるのではないかと考えられる。そのような工夫が簡便にできると、負担感なく家計相談員が利用でき、業務の効率化も期待できる。受けて、家計改善支援の出力帳票にどのようなビジュアル化ができるかを調査研究し、ビジュアル化機能を付加した家計表等を開発することを一つ目の目的とする。

また、社会状況としてはキャッシュレス化が急速に進み、スマートフォンの普及率も高く、日常的にスマートフォンで買い物をする生活が若者を中心に進んでいる。そのような中で、対面での家計改善支援で一定の気づきがあった相談者が支援を終えて自身で家計管理をしていく一つの方法として、家計簿アプリの活用があると考えられ、家計簿アプリが相談者自身の家計管理のメニューになり得るのかの調査をすることを二つ目の目的とする。

III. 事業実施の概要

本事業では、上述の目的を達するため、「家計改善支援の出力帳票のビジュアル化の開発」「困窮者の出口支援のための簡便な家計管理アプリの調査」の2つの事業について、それぞれに部会を設置し、部会毎に調査研究をすすめた。各事業の実施概要については、それぞれの事業の事業報告書に記載する。

（１）家計改善支援の出力帳票のビジュアル化の開発（ビジュアル化部会）
（p 4～ 6参照）

（２）困窮者の出口支援のための簡便な家計管理アプリの調査（アプリ部会）
（p 27～38参照）

（３）以上を推進するための検討委員会や部会を開催した。

１）検討委員会の構成メンバーは以下の通り。

＜委員長＞

行岡 みち子 リーンコープ生活協同組合連合会 常務理事

＜委員＞

田北 雅裕 九州大学 大学院人間環境学研究院 専任講師

丸山 恵子 グリーンコープ生協ふくおか 家計改善支援スーパーバイザー

藤浦 久美 グリーンコープ生協ふくおか 家計改善支援スーパーバイザー
近澤 和子 グリーンコープ生協おおいた 家計改善支援スーパーバイザー

2) 検討委員会の下に、ビジュアル化部会・アプリ部会を設けた。

検討委員会 ———— ビジュアル化部会
 ——— アプリ部会

(5) 事業実施期間

平成30年7月～平成31年3月31日

(6) 調査研究の経過

平成30年

5月24日 第一回検討委員会
6月20日 家計簿アプリ学習会
10月16日 第一回アプリ部会
10月16日 第一回ビジュアル化部会
12月12日 第二回ビジュアル化部会

平成31年

3月 7日 (木) 合同委員会 (ビジュアル化部会・テキスト部会…別事業)

ビジュアル化部会の様子



家計簿アプリ学習会の様子



家計改善支援の出力帳票のビジュアル化

1. 家計改善支援の出力帳票のビジュアル化

1-1 目的

(1) 開発に至った背景

家計改善支援の実際の支援現場では、家計相談員が家計の状況について聞き取りをしながら相談者とともに手書きで家計表を作成し、それを見てもらいながら面談を行っている。

家計改善支援の実施自治体からは、面談の途上や終了後に渡すデータ入力後の家計表等にグラフやポイントにコメントの挿入などができる機能があればより分かりやすくなるという要望が出されている。加えて、細かい費目ごとの聞き取りをして記入している家計表を基にして、大枠で家計の収支を把握し、何が課題なのかを相談者本人が気づけるような表やグラフ化機能の付加も求められている。また、このような視覚に訴えるわかりやすい出力帳票類が実現すると、数値を読み取ることが苦手な人たちにも対応できると考えられる。

以上の状況や要望に対応するために、相談者自身が家計の課題に気づき、家計の改善に取り組む意欲にもつながる工夫の一つとして、家計表をはじめとした出力帳票のビジュアル化、簡略化を図ることが求められている。

(2) 目的

相談者自身が家計の課題に気づきやすくなり、家計改善へ取り組む意欲につながるような家計改善支援の出力帳票帳票にしていくためにどのようなビジュアル化が有効かを検討して開発することを目的とする。

帳票類のビジュアル化機能の付加は、全国の自治体の支援現場で標準的に使用でき、自治体の要望にも応え、相談者に一目瞭然でわかりやすく示すことができ、家計相談員にとっても業務の効率化にもつながるものと考えられる。

以上を通して、家計改善支援の効果を高めることを目的とする。

1-2 概要

家計改善支援の出力帳票について、ビジュアル化の対象となる帳票と付加する機能の範囲について検討し、「家計表に簡便に吹き出しを挿入する機能」「家計表・キャッシュフロー表をグラフ化する機能」「ライフイベント表とキャッシュフロー表との連動機能」について開発することを確認した。

検討した具体的な開発機能のイメージをまとめ、開発に入った。部会や打合せを繰り返し、開発をすすめている付加機能について、家計相談員でもある委員が意見交換し、付加機能の詳細について詰めて、機能が付加された家計表を完成させた。

上記の機能付加について、家計改善支援現場で家計相談員が使うための操作手順書を作成した。

1-3 部会体制

<部会長>

田北 雅裕

九州大学 大学院人間環境学研究院 専任講師

<委員>

行岡 みち子 グリーンコープ生活協同組合連合会 常務理事
 丸山 恵子 グリーンコープ生協ふくおか 家計改善支援スーパーバイザー
 藤浦 久美 グリーンコープ生協ふくおか 家計改善支援スーパーバイザー
 近澤 和子 グリーンコープ生協おおいた 家計改善支援スーパーバイザー
 ※オブザーバー参加 久米 純矢(㈱A I S I C 代表取締役・I Tコンサルタント)

1-4 開発の経過

(1) 庶務日誌

平成30年
 7月20 委員打合せ
 7月23日 委託先との打合せ
 8月 9日 委員打合せ
 8月23日 委員打合せ
 10月16日 第一回部会
 12月12日 第二回部会
 平成31年
 2月11日 委員打合せ
 3月 7日 合同委員会（ビジュアル化部会・テキスト部会…別事業）
 3月28日 ビジュアル化した家計表の完成

(2) 開発のための検討経過

- 1) 7月20日の委員打合せにおいて、家計表への吹き出し、家計表の支出内訳の円グラフ、ライフイベント表とキャッシュフロー表の連動について具体的な事例を基に意見交換した。
- 2) 7月23日に部会長と委員打合せにおいて、現行の家計表のエクセルデータに付加可能なビジュアル化の内容と開発を委託する㈱A I S I Cとの相談を行った。
- 3) 8月9日の委員打合せにおいて、相談者にとって何が必要かを基本テーマにして、家計相談員が支援現場で必要とし、役に立つものを探りながら開発をすすめることにした。具体的なこれまでの帳票などを参考にしながら意見交換した。
- 4) 8月23日の委員打合せにおいて、ビジュアル化する帳票と付加する機能について相談し、部会に提案することを確認した。

＜ビジュアル化する帳票とビジュアル化の内容＞
 相談時家計表、家計計画表、キャッシュフロー表の吹き出し
 相談時家計表、家計計画表、キャッシュフロー表の支出内訳の円グラフ
 ライフイベント表とキャッシュフロー表の連動

- 5) 10月16日の第一回部会では、以下について確認し、開発を進めることを確認した。
 - ①ビジュアル化の開発の委託先は、㈱A I S I Cの久米純矢氏とする。
 - ②開発するビジュアル化の機能について、細かい条件設定などを検討して決定した。

家計表に簡便に吹き出しを挿入する機能開発
 ・相談時家計表、家計計画表、キャッシュフロー表のエクセルシートの中にボタン

を押して吹き出しが出るような機能を付加する 家計表をグラフ化する機能開発 ・収支の差を棒グラフ、内訳を円グラフにする ・支出内訳の相談時と計画時の変化を小計ごとに棒グラフにする ・相談時家計表の数値が家計計画表に自動的に連動し、予算が立ち家計計画表で変更になったら、太字に変わるようにする ・キャッシュフロー表と毎月と累計の収支（２年分）を、毎月の収支は棒グラフで、累計の収支は折れ線グラフで作成する キャッシュフロー表の連動機能開発 ・５人分記入できるライフイベント表（横長・エクセル）を作成する ・ライフイベント表の短縮版のコメントをキャッシュフロー表のイベント欄に自動的に反映させる

- ③全国の家計改善支援事業所のパソコン環境は様々なので、できるだけ多くの事業所で活用できるデータにするために、エクセルデータのバージョンで使えるデータにすること、使い方の操作手順書を作成することを確認した。
- ５）１２月１２日の第二回部会では、開発途中のデータの提案について、様々な家計改善支援事業所の状況を考慮してモノクロ印刷で示すことができるように基本設定すること、ビジュアル化の機能についての細かな確認を行った。
- ①吹き出しやメモ欄、矢印のデザイン
 - ②家計計画表を５パターン作成できるようにする。
 - ③相談者の名前の敬称を自動的に反映する
 - ④金額記入欄の数字のフォントを上げる
 - ⑤ライフイベント表は６人まで記入できるようにする
- ６）２月１１日の委員打合せでは、網掛けの模様や吹き出しとメモ欄のデザイン、グラフの詳細設定、元号の表記について検討し、開発に反映させることにした。
- ７）３月７日の合同委員会にて、複数の自治体に参加いただき、ビジュアル化の内容を提案し、相談現場にとってニーズの高い、分かりやすい開発であるとの評価を得た。
- ８）開発途中では家計相談員が何度もプログラムバグの発生や不具合がないかの試用点検を行い、委託先と相談を重ねた。
- ９）３月２８日、様々な微調整を行い完成させた。

1－5 調査・研究の成果

本事業の成果物として、「ビジュアル化機能を付加した家計表・家計計画表・キャッシュフロー表」のエクセルデータを開発し、操作手順書書を作成した。

成果物

1. ビジュアル化機能を付加した家計帳票
2. 操作手順書

1. ビジュアル化機能を付加した家計帳票

・ビジュアル化のために付加した機能の内容

ビジュアル化のために付加した機能は以下の通り。

付加した機能一覧

- ①家計表に吹き出し、メモ、矢印を簡便に入れることができる機能
- ②相談時家計表の収入と支出の差（内訳）が並べて比較できる棒グラフの自動作成機能
- ③相談時家計表の支出についての費目内訳の円グラフの自動作成機能
- ④相談時家計表の支出内訳と家計計画表の支出内訳が比較できる棒グラフの自動作成機能
- ⑤家計計画表を5つ横に並べて作成でき、相談者が選択した家計計画表でグラフやキャッシュフロー表が作成できる機能
- ⑥相談時家計表の金額を自動的に家計計画表に転記できる機能
- ⑦ライフイベント表の入力フォーム
- ⑧ライフイベント表の内容を短縮・選択して、キャッシュフロー表に自動的に転記する機能
- ⑨キャッシュフロー表の当月収支の棒グラフと累計の折れ線グラフの自動作成機能
- ⑩相談者名を家計表・グラフの見出しに自動的に転記する機能

・ビジュアル化機能を付加した家計表データ（エクセル・ファイル形式 x l s m）と操作手順書の公開について

グリーンコープ生活協同組合連合会のホームページにアップしますので、ダウンロードして活用ください。

お問い合わせ先

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前1-5-1博多大博多通ビルディング7階

グリーンコープ生活協同組合連合会

T E L 092-481-6873 f a x 092-481-7886

・ビジュアル化機能を付加した家計帳票の記入例
相談時家計表 吹き出しや矢印をボタン一つで入れることができる

3. 相談時家計表			2016年6月分	相談日: 2016年6月1日																																																																																																																																																																																				
相談者氏名 事例① 担当相談員名 XX 花子			<table border="1"> <thead> <tr> <th>費 目</th> <th>金額(円)</th> <th>小計(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住居費</td> <td></td> <td>24,760</td> </tr> <tr> <td>家賃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>24,760</td> <td>24,760</td> </tr> <tr> <td>維持費・修理費・更新費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本生活費</td> <td></td> <td>68,000</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td>42,000</td> <td>42,000</td> </tr> <tr> <td>外食費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気代</td> <td>13,000</td> <td>19,000</td> </tr> <tr> <td>ガス代</td> <td>3,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水道代</td> <td>2,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>灯油代</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>被服・理美容・雑貨費</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>医療費・介護費等</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>通信費・車両費</td> <td></td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>電話・携帯電話・インターネット</td> <td>15,000</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>ガソリン代(通勤費含む)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>駐車場代</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>車検・車修理代</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>通勤交通費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教育等費用</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>学費・保育料・給食費等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>部活動等の費用</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>通学交通費</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>塾・習い事費用</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>お小遣い・仕送り生活費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教養・娯楽費用</td> <td></td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>新聞・本・雑誌・教養用品</td> <td>400</td> <td></td> </tr> <tr> <td>遊興費・娯楽費用</td> <td></td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>30,600</td> </tr> <tr> <td>酒代/酒飲食交際費</td> <td>8,100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>たばこ・お小遣い</td> <td>15,000</td> <td>30,600</td> </tr> <tr> <td>お小遣い(薬)</td> <td>3,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実家仕送り</td> <td>4,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>税金・保険</td> <td></td> <td>16,582</td> </tr> <tr> <td>税金(住民税・固定資産税・自動車税等)</td> <td>4,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>社会保険料(国保・国民年金等)</td> <td>1,910</td> <td>5,910</td> </tr> <tr> <td>貯蓄型保険(学資・年金保険等)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>掛捨て型保険(車・火災等)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他保険料</td> <td>6,672</td> <td>10,672</td> </tr> <tr> <td>アフラック保険</td> <td>4,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>返済金</td> <td></td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>住宅ローン</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>自動車ローン</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>銀行</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費者金融</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>クレジット(キャッシング・物品)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>滞納税金・社会保険料等</td> <td></td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>滞納生活費(家賃・光熱水費等)</td> <td>10,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>個人からの借金</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の返済</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>家計再生のための新規借入の返済</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>預貯金預入れ</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>当月の収入合計</td> <td>124,224</td> <td>当月の支出合計</td> <td>175,342</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>翌月への繰越金</td> <td>-51,118</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前月繰越含む収入合計</td> <td>124,224</td> <td>翌月繰越含む支出合計</td> <td>124,224</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		費 目	金額(円)	小計(円)	住居費		24,760	家賃			管理費	24,760	24,760	維持費・修理費・更新費			基本生活費		68,000	食費	42,000	42,000	外食費			電気代	13,000	19,000	ガス代	3,500		水道代	2,500		灯油代	0	0	被服・理美容・雑貨費	2,000	2,000	医療費・介護費等	5,000	5,000	通信費・車両費		15,000	電話・携帯電話・インターネット	15,000	15,000	ガソリン代(通勤費含む)			駐車場代		0	車検・車修理代			通勤交通費			教育等費用		0	学費・保育料・給食費等			部活動等の費用			通学交通費		0	塾・習い事費用			お小遣い・仕送り生活費			教養・娯楽費用		400	新聞・本・雑誌・教養用品	400		遊興費・娯楽費用		400	その他		30,600	酒代/酒飲食交際費	8,100		たばこ・お小遣い	15,000	30,600	お小遣い(薬)	3,000		実家仕送り	4,500		税金・保険		16,582	税金(住民税・固定資産税・自動車税等)	4,000		社会保険料(国保・国民年金等)	1,910	5,910	貯蓄型保険(学資・年金保険等)			掛捨て型保険(車・火災等)			その他保険料	6,672	10,672	アフラック保険	4,000		返済金		20,000	住宅ローン		0	自動車ローン			銀行			消費者金融	10,000	10,000	クレジット(キャッシング・物品)			滞納税金・社会保険料等		10,000	滞納生活費(家賃・光熱水費等)	10,000		個人からの借金		0	その他の返済			家計再生のための新規借入の返済		0	預貯金預入れ		0	当月の収入合計	124,224	当月の支出合計	175,342				翌月への繰越金	-51,118		前月繰越含む収入合計	124,224	翌月繰越含む支出合計	124,224		<table border="1"> <thead> <tr> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気代が高い?</td> </tr> <tr> <td>次男の就労による収入がない</td> </tr> <tr> <td>返済金以外の計 155,342</td> </tr> <tr> <td>生活全般の必要経費だけで収入をオーバー</td> </tr> </tbody> </table>	備 考	電気代が高い?	次男の就労による収入がない	返済金以外の計 155,342	生活全般の必要経費だけで収入をオーバー
費 目	金額(円)	小計(円)																																																																																																																																																																																						
住居費		24,760																																																																																																																																																																																						
家賃																																																																																																																																																																																								
管理費	24,760	24,760																																																																																																																																																																																						
維持費・修理費・更新費																																																																																																																																																																																								
基本生活費		68,000																																																																																																																																																																																						
食費	42,000	42,000																																																																																																																																																																																						
外食費																																																																																																																																																																																								
電気代	13,000	19,000																																																																																																																																																																																						
ガス代	3,500																																																																																																																																																																																							
水道代	2,500																																																																																																																																																																																							
灯油代	0	0																																																																																																																																																																																						
被服・理美容・雑貨費	2,000	2,000																																																																																																																																																																																						
医療費・介護費等	5,000	5,000																																																																																																																																																																																						
通信費・車両費		15,000																																																																																																																																																																																						
電話・携帯電話・インターネット	15,000	15,000																																																																																																																																																																																						
ガソリン代(通勤費含む)																																																																																																																																																																																								
駐車場代		0																																																																																																																																																																																						
車検・車修理代																																																																																																																																																																																								
通勤交通費																																																																																																																																																																																								
教育等費用		0																																																																																																																																																																																						
学費・保育料・給食費等																																																																																																																																																																																								
部活動等の費用																																																																																																																																																																																								
通学交通費		0																																																																																																																																																																																						
塾・習い事費用																																																																																																																																																																																								
お小遣い・仕送り生活費																																																																																																																																																																																								
教養・娯楽費用		400																																																																																																																																																																																						
新聞・本・雑誌・教養用品	400																																																																																																																																																																																							
遊興費・娯楽費用		400																																																																																																																																																																																						
その他		30,600																																																																																																																																																																																						
酒代/酒飲食交際費	8,100																																																																																																																																																																																							
たばこ・お小遣い	15,000	30,600																																																																																																																																																																																						
お小遣い(薬)	3,000																																																																																																																																																																																							
実家仕送り	4,500																																																																																																																																																																																							
税金・保険		16,582																																																																																																																																																																																						
税金(住民税・固定資産税・自動車税等)	4,000																																																																																																																																																																																							
社会保険料(国保・国民年金等)	1,910	5,910																																																																																																																																																																																						
貯蓄型保険(学資・年金保険等)																																																																																																																																																																																								
掛捨て型保険(車・火災等)																																																																																																																																																																																								
その他保険料	6,672	10,672																																																																																																																																																																																						
アフラック保険	4,000																																																																																																																																																																																							
返済金		20,000																																																																																																																																																																																						
住宅ローン		0																																																																																																																																																																																						
自動車ローン																																																																																																																																																																																								
銀行																																																																																																																																																																																								
消費者金融	10,000	10,000																																																																																																																																																																																						
クレジット(キャッシング・物品)																																																																																																																																																																																								
滞納税金・社会保険料等		10,000																																																																																																																																																																																						
滞納生活費(家賃・光熱水費等)	10,000																																																																																																																																																																																							
個人からの借金		0																																																																																																																																																																																						
その他の返済																																																																																																																																																																																								
家計再生のための新規借入の返済		0																																																																																																																																																																																						
預貯金預入れ		0																																																																																																																																																																																						
当月の収入合計	124,224	当月の支出合計	175,342																																																																																																																																																																																					
		翌月への繰越金	-51,118																																																																																																																																																																																					
前月繰越含む収入合計	124,224	翌月繰越含む支出合計	124,224																																																																																																																																																																																					
備 考																																																																																																																																																																																								
電気代が高い?																																																																																																																																																																																								
次男の就労による収入がない																																																																																																																																																																																								
返済金以外の計 155,342																																																																																																																																																																																								
生活全般の必要経費だけで収入をオーバー																																																																																																																																																																																								

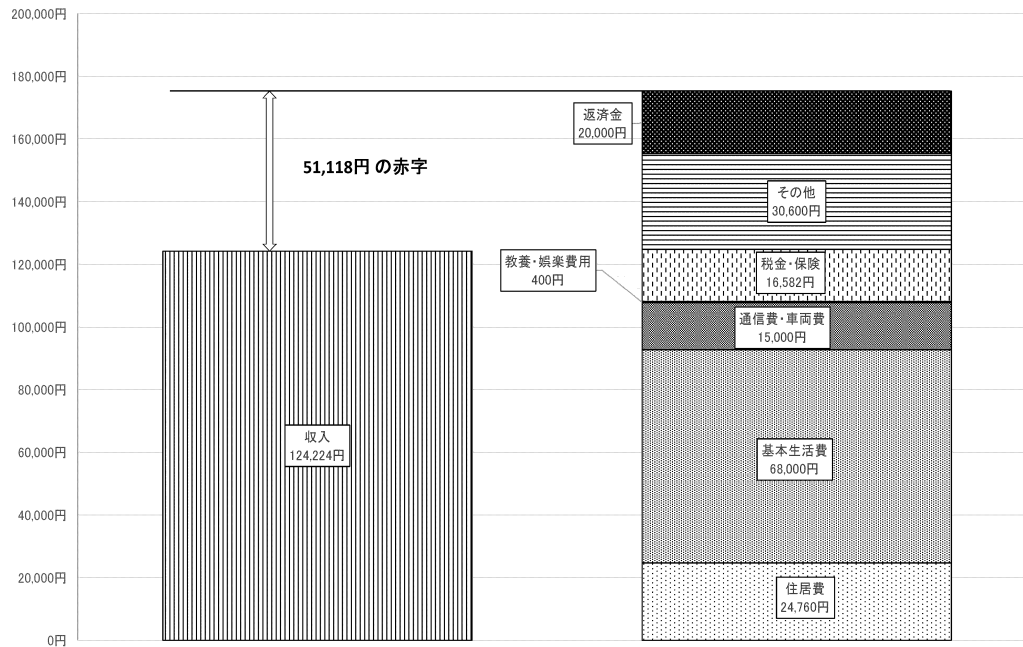
相談時家計表の収支のグラフ 棒グラフが自動でできる

相談者氏名: 事例① 様

相談時家計表の収支

目盛幅

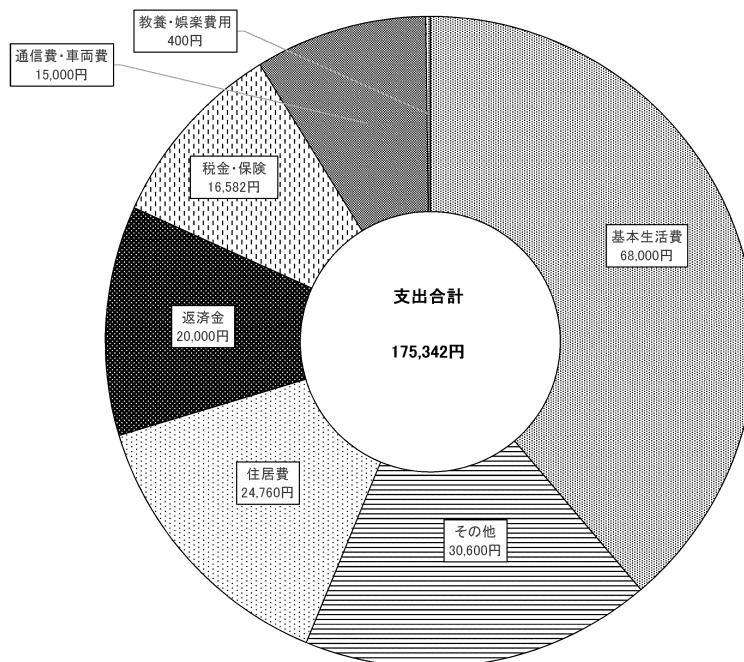
○ 5万円 ● 2万円 ○ 1万円



相談時家計表の支出内訳のグラフ 円グラフが自動でできる

相談者氏名: 事例① 様

相談時家計表の収支



家計計画表 相談時家計表のデータがコピーされ、5つまで作成できる

4. 家計計画表①			2016年6月分	相談日: 2016年6月15日																																																																																																																																																																																													
相談者氏名 事例① 担当相談員名 XX 花子			備 考																																																																																																																																																																																														
世帯基本情報 <table border="1"> <tr> <td>世帯人員計</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>【内訳】成人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>うち高齢者</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>未成年(下記以外)</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>大学生等</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>高校生</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>未就学児</td> <td>0人</td> </tr> </table>			世帯人員計	2人	【内訳】成人	2人	うち高齢者	1人	未成年(下記以外)	0人	大学生等	0人	高校生	0人	中学生	0人	小学生	0人	未就学児	0人	<table border="1"> <tr> <th>費 目</th> <th>金額(円)</th> <th>小計(円)</th> </tr> <tr> <td>住居費</td> <td></td> <td>24,760</td> </tr> <tr> <td>家賃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>24,760</td> <td>24,760</td> </tr> <tr> <td>維持費・修理費・更新費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本生活費</td> <td></td> <td>63,000</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td>42,000</td> <td>42,000</td> </tr> <tr> <td>外食費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気代</td> <td>8,000</td> <td>14,000</td> </tr> <tr> <td>ガス代</td> <td>3,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水道代</td> <td>2,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>灯油代</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>被服・理美容・雑貨費</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>医療費・介護費等</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>通信費・車両費</td> <td></td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>電話・携帯電話・インターネット</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>ガソリン代(通勤費含む)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>駐車場代</td> <td></td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>車検・車修理代</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>通勤交通費</td> <td>5,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>教育等費用</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>学費・保育料・給食費等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>部活動等の費用</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>通学交通費</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>塾・習い事費用</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>お小遣い・仕送り生活費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教養・娯楽費用</td> <td></td> <td>2,740</td> </tr> <tr> <td>新聞・本・雑誌・教養用品</td> <td>400</td> <td></td> </tr> <tr> <td>遊興費・娯楽費用</td> <td></td> <td>2,740</td> </tr> <tr> <td>NHK</td> <td>2,340</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>27,050</td> </tr> <tr> <td>酒代/酒飲食交際費</td> <td>4,050</td> <td></td> </tr> <tr> <td>たばこ・お小遣い</td> <td>20,000</td> <td>27,050</td> </tr> <tr> <td>お小遣い(薬)</td> <td>3,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>仏花・お墓参り</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>税金・保険</td> <td></td> <td>16,582</td> </tr> <tr> <td>税金(住民税・固定資産税・地</td> <td>4,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>社会保険料(国保・国民年金</td> <td>1,910</td> <td>5,910</td> </tr> <tr> <td>貯蓄型保険(学資・年金保険</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>掛捨て型保険(車・火災等)</td> <td></td> <td>10,672</td> </tr> <tr> <td>その他保険料</td> <td>6,672</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アフラック保険</td> <td>4,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>返済金</td> <td></td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>住宅ローン</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>自動車ローン</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>銀行</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費者金融</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>クレジット(キャッシング・物品)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>滞納税金・社会保険料等</td> <td></td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>滞納生活費(家賃・光熱水費</td> <td>10,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>個人からの借金</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の返済</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>家計再生のための新規借入の返済</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>預貯金預入れ</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>当月の収入合計</td> <td>174,224</td> <td>169,132</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>翌月への繰越金 5,092</td> </tr> <tr> <td>前月繰越含む収入合計</td> <td>174,224</td> <td>翌月繰越含む支出合計 174,224</td> </tr> </table>		費 目	金額(円)	小計(円)	住居費		24,760	家賃			管理費	24,760	24,760	維持費・修理費・更新費			基本生活費		63,000	食費	42,000	42,000	外食費			電気代	8,000	14,000	ガス代	3,500		水道代	2,500		灯油代	0	0	被服・理美容・雑貨費	2,000	2,000	医療費・介護費等	5,000	5,000	通信費・車両費		15,000	電話・携帯電話・インターネット	10,000	10,000	ガソリン代(通勤費含む)			駐車場代		5,000	車検・車修理代			通勤交通費	5,000		教育等費用		0	学費・保育料・給食費等			部活動等の費用			通学交通費		0	塾・習い事費用			お小遣い・仕送り生活費			教養・娯楽費用		2,740	新聞・本・雑誌・教養用品	400		遊興費・娯楽費用		2,740	NHK	2,340		その他		27,050	酒代/酒飲食交際費	4,050		たばこ・お小遣い	20,000	27,050	お小遣い(薬)	3,000		仏花・お墓参り	0		税金・保険		16,582	税金(住民税・固定資産税・地	4,000		社会保険料(国保・国民年金	1,910	5,910	貯蓄型保険(学資・年金保険			掛捨て型保険(車・火災等)		10,672	その他保険料	6,672		アフラック保険	4,000		返済金		20,000	住宅ローン		0	自動車ローン			銀行			消費者金融	10,000	10,000	クレジット(キャッシング・物品)			滞納税金・社会保険料等		10,000	滞納生活費(家賃・光熱水費	10,000		個人からの借金		0	その他の返済			家計再生のための新規借入の返済		0	預貯金預入れ		0	当月の収入合計	174,224	169,132			翌月への繰越金 5,092	前月繰越含む収入合計	174,224	翌月繰越含む支出合計 174,224
世帯人員計	2人																																																																																																																																																																																																
【内訳】成人	2人																																																																																																																																																																																																
うち高齢者	1人																																																																																																																																																																																																
未成年(下記以外)	0人																																																																																																																																																																																																
大学生等	0人																																																																																																																																																																																																
高校生	0人																																																																																																																																																																																																
中学生	0人																																																																																																																																																																																																
小学生	0人																																																																																																																																																																																																
未就学児	0人																																																																																																																																																																																																
費 目	金額(円)	小計(円)																																																																																																																																																																																															
住居費		24,760																																																																																																																																																																																															
家賃																																																																																																																																																																																																	
管理費	24,760	24,760																																																																																																																																																																																															
維持費・修理費・更新費																																																																																																																																																																																																	
基本生活費		63,000																																																																																																																																																																																															
食費	42,000	42,000																																																																																																																																																																																															
外食費																																																																																																																																																																																																	
電気代	8,000	14,000																																																																																																																																																																																															
ガス代	3,500																																																																																																																																																																																																
水道代	2,500																																																																																																																																																																																																
灯油代	0	0																																																																																																																																																																																															
被服・理美容・雑貨費	2,000	2,000																																																																																																																																																																																															
医療費・介護費等	5,000	5,000																																																																																																																																																																																															
通信費・車両費		15,000																																																																																																																																																																																															
電話・携帯電話・インターネット	10,000	10,000																																																																																																																																																																																															
ガソリン代(通勤費含む)																																																																																																																																																																																																	
駐車場代		5,000																																																																																																																																																																																															
車検・車修理代																																																																																																																																																																																																	
通勤交通費	5,000																																																																																																																																																																																																
教育等費用		0																																																																																																																																																																																															
学費・保育料・給食費等																																																																																																																																																																																																	
部活動等の費用																																																																																																																																																																																																	
通学交通費		0																																																																																																																																																																																															
塾・習い事費用																																																																																																																																																																																																	
お小遣い・仕送り生活費																																																																																																																																																																																																	
教養・娯楽費用		2,740																																																																																																																																																																																															
新聞・本・雑誌・教養用品	400																																																																																																																																																																																																
遊興費・娯楽費用		2,740																																																																																																																																																																																															
NHK	2,340																																																																																																																																																																																																
その他		27,050																																																																																																																																																																																															
酒代/酒飲食交際費	4,050																																																																																																																																																																																																
たばこ・お小遣い	20,000	27,050																																																																																																																																																																																															
お小遣い(薬)	3,000																																																																																																																																																																																																
仏花・お墓参り	0																																																																																																																																																																																																
税金・保険		16,582																																																																																																																																																																																															
税金(住民税・固定資産税・地	4,000																																																																																																																																																																																																
社会保険料(国保・国民年金	1,910	5,910																																																																																																																																																																																															
貯蓄型保険(学資・年金保険																																																																																																																																																																																																	
掛捨て型保険(車・火災等)		10,672																																																																																																																																																																																															
その他保険料	6,672																																																																																																																																																																																																
アフラック保険	4,000																																																																																																																																																																																																
返済金		20,000																																																																																																																																																																																															
住宅ローン		0																																																																																																																																																																																															
自動車ローン																																																																																																																																																																																																	
銀行																																																																																																																																																																																																	
消費者金融	10,000	10,000																																																																																																																																																																																															
クレジット(キャッシング・物品)																																																																																																																																																																																																	
滞納税金・社会保険料等		10,000																																																																																																																																																																																															
滞納生活費(家賃・光熱水費	10,000																																																																																																																																																																																																
個人からの借金		0																																																																																																																																																																																															
その他の返済																																																																																																																																																																																																	
家計再生のための新規借入の返済		0																																																																																																																																																																																															
預貯金預入れ		0																																																																																																																																																																																															
当月の収入合計	174,224	169,132																																																																																																																																																																																															
		翌月への繰越金 5,092																																																																																																																																																																																															
前月繰越含む収入合計	174,224	翌月繰越含む支出合計 174,224																																																																																																																																																																																															

電気代が
1.3万から
0.8万に

インター
ネット0.5万
減

次男就労
に伴う通勤
費

ビール代を
減額、小遣
いを増額

お墓参りを
やめて0.4
万減額

返済金以外の計
149,132

0.5万の黒
字に

家計計画表の収支の棒グラフ

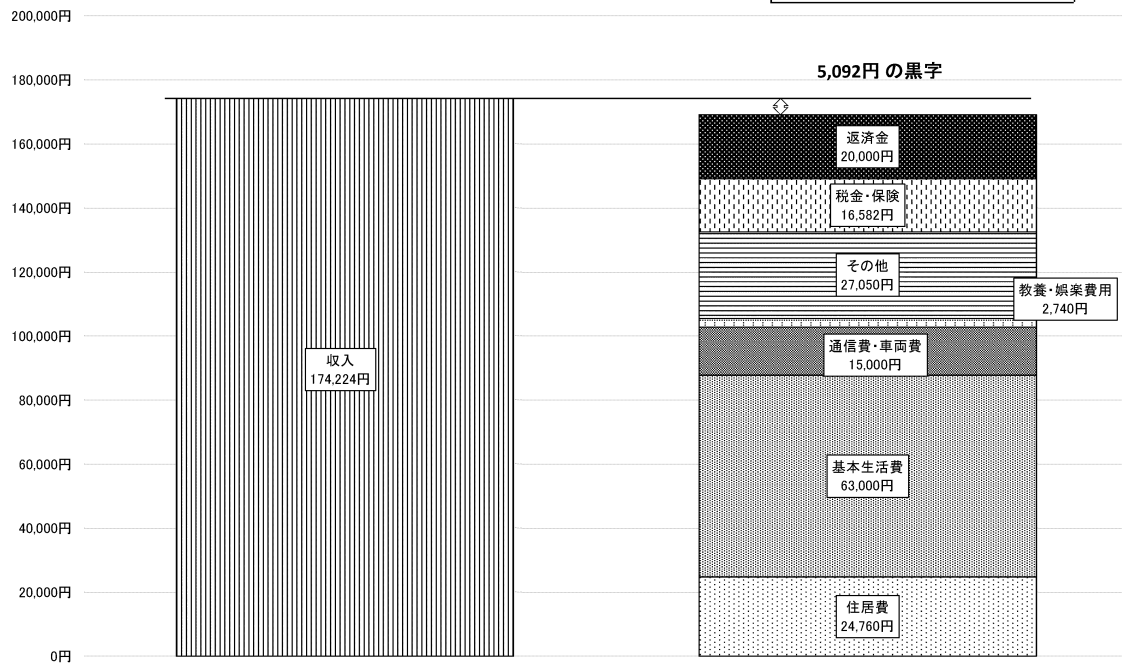
作成した家計計画表のグラフが自動でできる

相談者氏名： 事例① 様

家計計画表(1)の収支

目盛幅

☐ 5万円 ☒ 2万円 ☐ 1万円

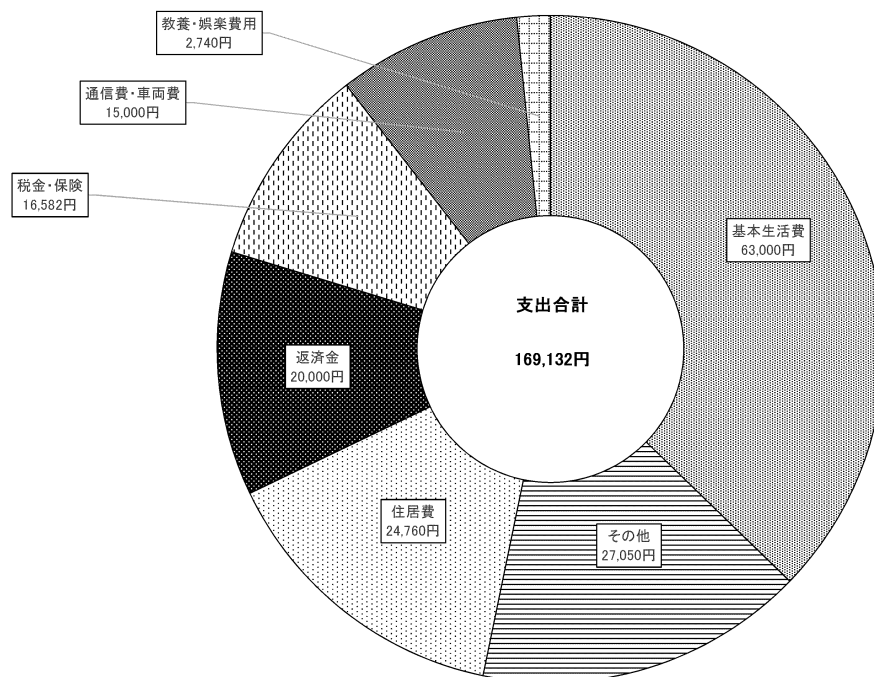


家計計画表の支出内訳のグラフ

作成した家計計画表のグラフが自動でできる

相談者氏名： 事例① 様

家計計画表(1)の支出の内訳

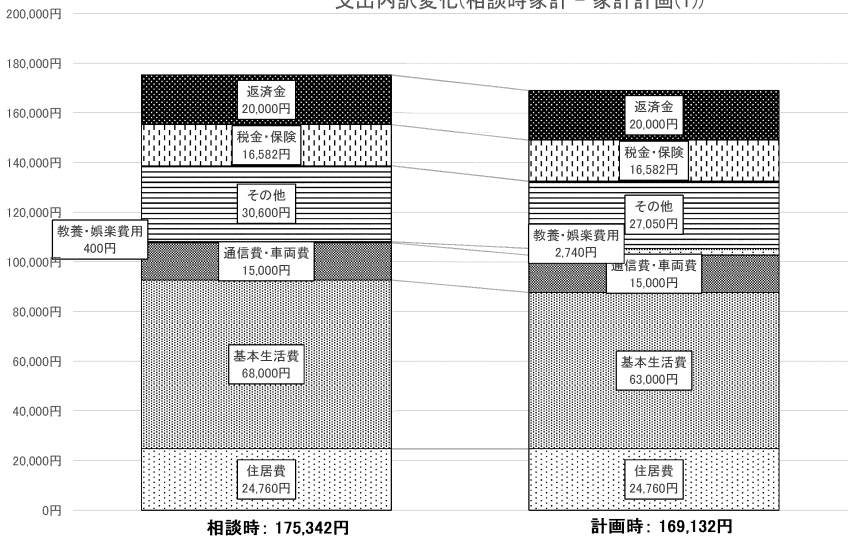


相談時家計表と家計計画表の支出内訳の変化のグラフ 棒グラフが自動でできる

相談者氏名： 事例① 様

支出内訳変化(相談時家計 - 家計計画(1))

目盛幅
○5万円 ●2万円 ○1万円



費目	削減額
返済金	0
税金・保険	0
その他	3,550
教養・娯楽費用	-2,340
教育等費用	0
通信費・車両費	0
基本生活費	5,000
住居費	0
合計	6,210

ライフイベント表 収入と6人分の家族イベント（3年分・5年分）が記入できる

相談日: 2016年6月1日
相談者氏名: 事例①様
本人+5人

ライフイベント表《2人分・5年分》

西暦	和暦	月	収入イベント内容	支出のイベント内容	
				本人	次男
				満年齢65	満年齢40
2016年	平成28年	6月	年金24.8	管理費分納1、保険見直し1⇒.6へ	
		7月	姉から10		
		8月	年金24.8、次男給与5へ	ガス・国保滞納1.6、お盆1	
		9月			
		10月	年金24.8		
		11月		暖房費0.3へ	
		12月	年金24.8	正月1.5、管理費返済(月1万)終了	
2017年	平成29年	1月		固定資産税滞納(28万)分納開始0.5万へ	
		2月	年金24.8		
		3月		暖房終了	
		4月	年金24.8	姉に返済開始1万	
		5月			
		6月	年金24.8		
		7月			
		8月	年金24.8	お盆1	
		9月			
		10月	年金24.8		
		11月		暖房費0.3へ	
		12月	年金24.8(年金担保終了)	正月2	
2018年	平成30年	1月		消費者金融返済(1万)終了	
		2月	年金25.8	固定資産税4期1、滞納固定資産税0.5⇒1万へ	
		3月		暖房終了	
		4月	年金25.8	固定資産税1期1	
		5月			
		6月	年金25.8		
		7月		姉返済3.固定資産税2期1	
		8月	年金25.8	お盆1	
		9月			
		10月	年金25.8		
		11月		暖房費0.3へ	
		12月	年金25.8	正月2、固定資産税1	
2019年	平成31年	1月			
		2月	年金25.8	固定資産税1	
		3月		暖房終了	

キャッシュフロー表 ライフイベント表に入力した内容がコピーされる

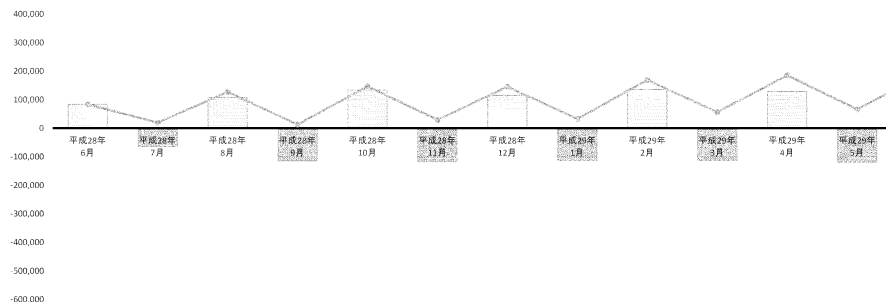
5. キャッシュフロー表 相談日: 2016/6/1 事例① 様 家のキャッシュフロー表 (平成28年6月作成)

西暦 和暦 月	2016年 平成28年 6月	2016年 平成28年 7月	2016年 平成28年 8月	2016年 平成28年 9月	2016年 平成28年 10月	2016年 平成28年 11月	2016年 平成28年 12月	2017年 平成29年 1月	2017年 平成29年 2月	2017年 平成29年 3月	2017年 平成29年 4月	2017年 平成29年 5月
年	本人 次男	65 40	65 40	65 40	65 40	65 40	65 40	65 40	65 40	65 40	66 41	66 41
年齢												
毎月以外の収入の内容	年金24.8	年金24.8	姉から10	年金24.8、次男給与5へ	年金24.8		年金24.8		年金24.8		年金24.8	
家族のイベント	管理費分納1、保険見直し1⇒5へ	管理費分納1、保険見直し1⇒5へ	ガス・国保滞納1.6、お盆1		暖房費0.3へ	正月1.5、管理費返還(月1万)終了	固定税滞納(28万)分納開始0.5万へ		暖房終了	姉に返済開始1万		
収入												
給与 本人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給与 配偶者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年金 本人・配偶者	手入力 124,224	248,448		248,448	248,448		248,448		248,448		248,448	
年金 同居者(母)	手入力 50,000	0	0	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
臨時収入・賞与	手入力 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助収入や手当等の収入(毎月のもの)	手入力 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
援助収入や手当等の収入(毎月以外)	手入力 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借入による収入(毎月のもの)	手入力 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の収入	手入力 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入合計	174,224	248,448	100,000	298,448	50,000	298,448	50,000	298,448	50,000	298,448	50,000	298,448
支出												
住居費(住宅ローン以外の家賃等)	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760	24,760
食費・外食費	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000
電気・ガス・水道代	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
灯油代	0	0	0	0	0	0	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	0
医療・療養費・雑費	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
医療費・介護費等	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
電話・携帯電話・インターネット	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
車両関係費・交通費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
教育等費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
娯楽・娯楽費用	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740
その他(大抵費・たばこ・お小遣い等)	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050	27,050
税金・社会保険料	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910
その他保険料	10,672	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
住宅ローン・自動車ローンの返済金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
銀行・消費者金融等の返済金	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
滞納(税・保険料・生活費等)の返済金	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	5,000	5,000	5,000	5,000
その他の返済金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
一時的な支出①()	手入力	10,000					15,000					
一時的な支出②()	手入力	16,000										
一時的な支出③()	手入力											
家計増進のための借入の返済金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
預貯金預け入れ(返金・出金・利息はマイナス表記)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計	169,132	164,460	164,460	190,460	164,460	164,460	167,460	182,460	162,460	162,460	162,460	169,460
毎月の収支	5,092	83,988	-64,460	107,988	-114,460	133,988	-117,460	115,988	-112,460	135,988	-112,460	128,988
収支累計		83,988	19,528	127,516	13,056	147,044	29,584	145,572	33,112	169,100	56,640	185,628
預貯金累計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収支・預貯金累計の総計		83,988	19,528	127,516	13,056	147,044	29,584	145,572	33,112	169,100	56,640	185,628
実質現預金残(本人手書き記入)												

キャッシュフロー表の当月収支の棒グラフ・累計収支の折れ線グラフ

5. キャッシュフロー表 相談日: 2016/6/1 事例① 様 家のキャッシュフロー表 (平成28年6月作成)

西暦 和暦 月	2016年 平成28年 6月	2016年 平成28年 7月	2016年 平成28年 8月	2016年 平成28年 9月	2016年 平成28年 10月	2016年 平成28年 11月	2016年 平成28年 12月	2017年 平成29年 1月	2017年 平成29年 2月	2017年 平成29年 3月	2017年 平成29年 4月	2017年 平成29年 5月
年	本人 次男	65 40	65 40	65 40	65 40	65 40	65 40	65 40	65 40	65 40	66 41	66 41
年齢												
毎月以外の収入の内容	年金24.8	年金24.8	姉から10	年金24.8、次男給与5へ	年金24.8		年金24.8		年金24.8		年金24.8	
家族のイベント	管理費分納1、保険見直し1⇒5へ	管理費分納1、保険見直し1⇒5へ	ガス・国保滞納1.6、お盆1		暖房費0.3へ	正月1.5、管理費返還(月1万)終了	固定税滞納(28万)分納開始0.5万へ		暖房終了	姉に返済開始1万		
収入合計	174,224	248,448	100,000	298,448	50,000	298,448	50,000	298,448	50,000	298,448	50,000	298,448
支出合計	169,132	164,460	164,460	190,460	164,460	164,460	167,460	182,460	162,460	162,460	162,460	169,460
毎月の収支	5,092	83,988	-64,460	107,988	-114,460	133,988	-117,460	115,988	-112,460	135,988	-112,460	128,988
収支累計		83,988	19,528	127,516	13,056	147,044	29,584	145,572	33,112	169,100	56,640	185,628
預貯金累計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収支・預貯金累計の総計		83,988	19,528	127,516	13,056	147,044	29,584	145,572	33,112	169,100	56,640	185,628



2. 操作手順書

※最新の手順書はホームページにアップしています。

エクセルデータとともにダウンロードしてお使いください。

相談時家計表家計計画表キャッシュフロー表
操作手順書（Vol. 0.0）

目次

1. はじめに	19
2. 入力は薄黄色のセルへ	20
(1) 通常の入力	20
(2) 灰色セルへの入力	20
3. 吹き出し、メモ、矢印の表示	21
(1) 吹き出し、メモ、矢印の表示	21
(2) 選択セルの位置に表示	21
(3) メモに入力する	22
4. 家計計画表作成について	23
(1) 作成できる家計計画表	23
(2) 家計計画表の操作ボタンについて	23
5. ライフイベント表について	24
(1) 家族を追加したり削除したりすると列の幅が自動的に変わります。	24
(2) 印刷時、未入力の家族分は印刷されません。(印刷プレビューには表示されますが、 実際には印刷されません。)	24
(3) ライフイベント（収入イベント内容、家族それぞれの支出のイベント内容）は行の 高さを手動で調整し、複数行でイベントを入力できます。	24
(4) キャッシュフロー表への反映	25
6. グラフについて	26
(1) グラフのラベルは、マウスでクリック&ドラッグして移動可能です。	26
(2) 金額の目盛幅を5万円、2万円、1万円から選択できます。	26
7. 印刷について	27
(1) 印刷時の注意事項	27
(2) カラー印刷、モノクロ印刷の切替え方法	28

1. はじめに

相談時家計表家計計画表キャッシュフロー表.xlsmは、Windows7以降のOSならびに、Microsoft Excel 2007以上のバージョンで使用できます。

相談時家計表家計計画表キャッシュフロー表.xlsm ファイルを初めて開いたときにはExcel 上部に表示される「コンテンツの有効化」をクリックしてください。

2. 入力は薄黄色のセルへ

(1) 通常の入力

すべてのシートについて、日付、相談者名、費目、金額など、図1のように薄黄色のセルに入力できます。（白いセルには入力できません）

計表		2019年XX月分	相談日:
支 出			
費 目	金額(円)	小計(円)	
住居費		20,000	
家賃	20,000		
管理費		20,000	
維持費・修理費・更新費			
基本生活費		66,000	
食費	30,000		
外食費		30,000	
電気代	9,000		

図 1 入力は薄黄色セルへ

(2) 灰色セルへの入力

図2のように、灰色セルにも入力できますが、金額は計算されません。（印刷はされます。）

借入金		1,000
借入金	()	1,000
借入金	()	
借入金	()	4,000
借入金	()	
借入金	()	

入力できますが、
金額の計算はされません

図 2 灰色セルへの入力について

3. 吹き出し、メモ、矢印の表示

(1) 吹き出し、メモ、矢印の表示

相談時家計表、家計計画表、キャッシュフロー表シートの[吹き出し]ボタン、[メモ]ボタン、[矢印]ボタンで、図のような吹き出し、メモ、矢印が表示できます。

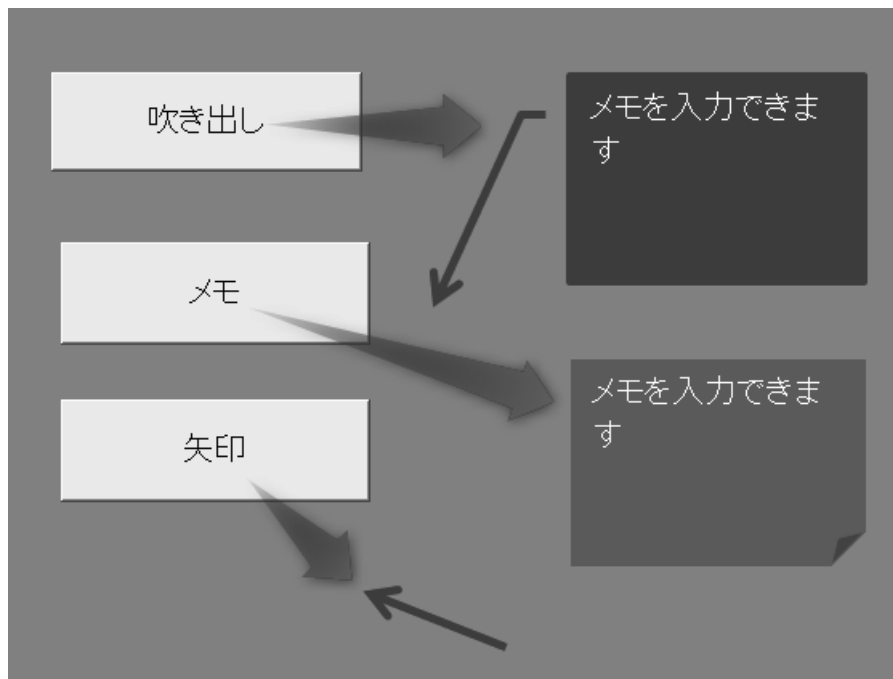


図 3 吹き出し、メモ、矢印の表示

(2) 選択セルの位置に表示

吹き出し、メモ、矢印は、選択中のセルの場所に表示されます。

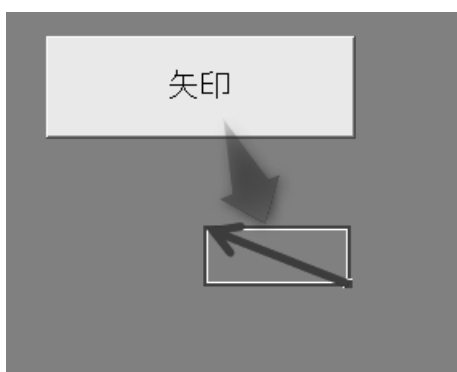


図 4 選択セルの位置に表示

(3) メモに入力する

吹き出し・メモ欄をクリックすると、すぐに文字が入力できます。

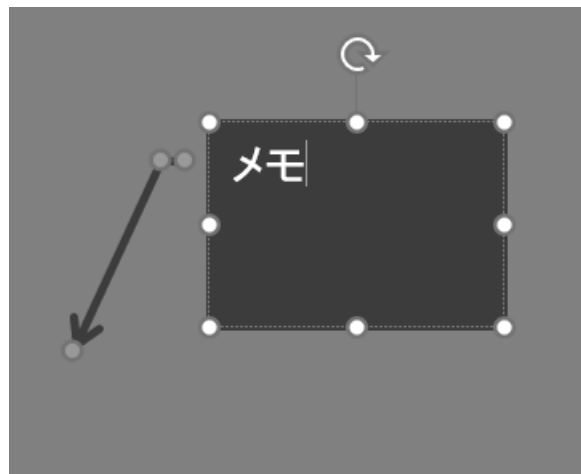


図 5 メモクリックですぐに入力

すぐに入力できない場合、メモに入力する際は、図 6 のように右クリックメニュー→テキストの編集を選択して入力します。

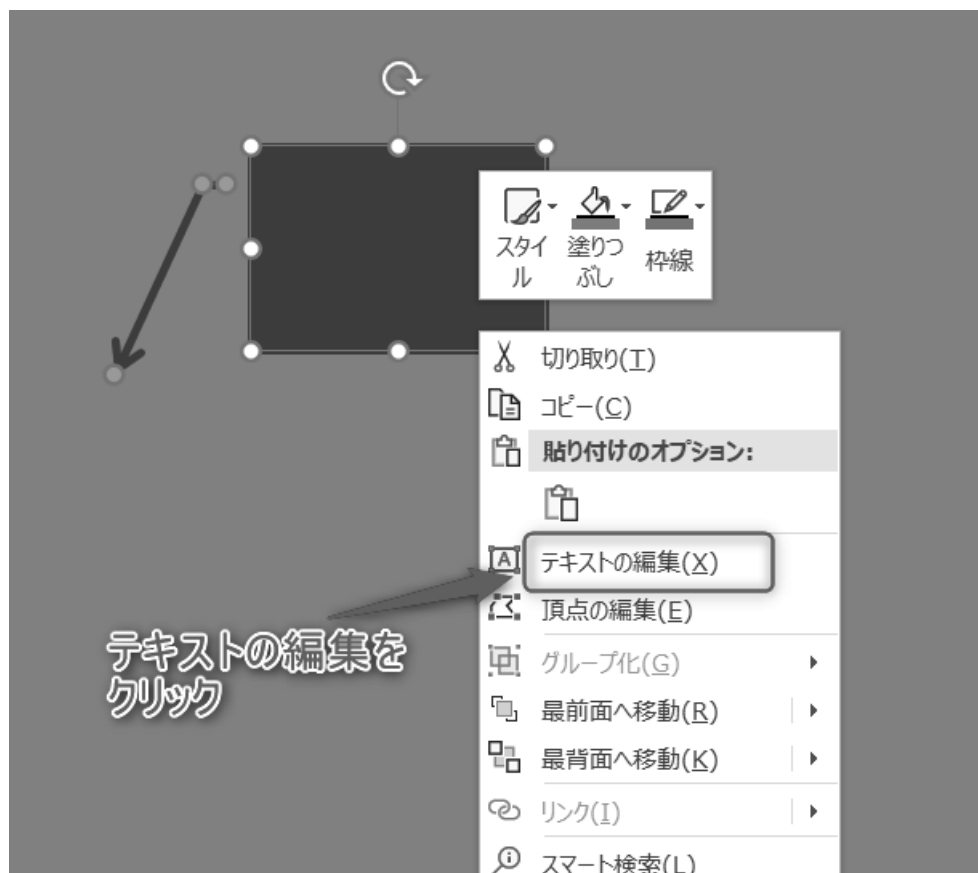


図 6 メモにすぐ入力できないとき

4. 家計計画表作成について

(1) 作成できる家計計画表

家計計画表①～家計計画表⑤の5種類作成できます。

(2) 家計計画表の操作ボタンについて

家計計画表①～⑤の上にはそれぞれ[操作ボタン]があります。

A) [○計画表①]で比較対象の計画表を選択

家計計画表①の場合、[○計画表①]をクリックすると○にチェックの黒丸が入り、計画表①と家計計画表収支シート、家計計画表支出内訳、支出内訳変化のシートで相談時家計表との比較ができます。

※計画表②と相談時家計表を比較したい場合は、[○計画表②]をクリックしてください。

B) [相談時データコピー]で、金額データをコピー

表示中の家計計画表に、相談時家計表のデータをコピーします。

C) [計画表①クリア]で、表示中の計画表データを消去

表示中の家計計画表に入力したデータを消去します。

The screenshot shows a software interface for household budget planning. At the top, there are three buttons: "○計画表①" (selected), "相談時データコピー", and "計画表①クリア". Below these are input fields for "ID", "相談者氏名", and "担当相談員". A table titled "家計計画表①" displays financial data for the year 2019. The table has columns for "項目" (Item), "金額" (Amount), and "相談時" (Consultation time). The data includes: "管理費" (20,000), "費・修理費・更新費" (66,000), "基本生活費" (30,000), and "電気代" (9,000). Callouts explain the buttons: "相談時家計表から、金額データをコピーします" (Copy amount data from consultation household budget table), "計画表①のデータを消します" (Delete data from plan table 1), and "相談時家計表と比較したい計画表にチェックを入れます" (Check the plan table you want to compare with the consultation household budget table).

項目	金額	相談時
管理費	20,000	
費・修理費・更新費	66,000	
基本生活費	30,000	
電気代	9,000	

図 7 家計計画表の操作ボタン

5. ライフイベント表について

(1) 家族を追加したり削除したりすると列の幅が自動的に変わります。

西暦	和暦	月	収入イベント内容	支出のイベント内容							
				本人		妻					
				満齢	30	満齢	25	満齢	満齢	満齢	満齢

図 8 ライフイベント表-家族欄

西暦	和暦	月	収入イベント内容	支出のイベント内容							
				本人		妻		長男			
				満齢	30	満齢	25	満齢	12	満齢	満齢

図 9 ライフイベント表-長男追加

(2) 印刷時、未入力の家族分は印刷されません。(印刷プレビューには表示されます が、実際には印刷されません。)

西暦	和暦	月	収入イベント内容	支出のイベント内容							
				本人		妻		長男			
				満齢	30	満齢	25	満齢	12	満齢	満齢

図 10 未入力家族分は印刷されません

(3) ライフイベント（収入イベント内容、家族それぞれの支出のイベント内容）は行の高さを手動で調整し、複数行でイベントを入力できます。

3 4 5 15 16 17 18 19 20 21	西暦	和暦	月	収入イベント内容
			10月	
			11月	児扶手16.8
			12月	
	2021年	平成33年	1月	児手4
			2月	
			3月	父援助終了 児扶手16.8
			4月	

図 11 ライフイベントは複数行で入力可能

(4) キャッシュフロー表への反映

- ① ライフイベント表の入力が終わったら、右上のキャッシュフロー表反映文字列コピーをクリックします。
- ② ライフイベント表の文字列がキャッシュフロー表にまとめてコピーされ、そこで文字の短縮等をする、そのままキャッシュフロー表にコピーされます。

収入イベント内容	支出のイベント内容							
	本人		妻		長男		長女	
	満年齢	30	満年齢	25	満年齢	10	満年齢	8
給与7 児手4 前月残30	30	家賃5	25		10		8	
給与12へ	30		25		10		8	
児扶手16.8	30	引越15 家賃2へ	25		10		8	
ボーナス	31	連休1	26		11	春休み	9	
児手4	31		26		11		9	

図 12 ライフイベント表

キャッシュフロー反映文字列コピー

毎月以外の収入の内容	家族のイベント
給与7 児手4 前月残30	家賃5
給与12へ	夏休み2
児扶手16.8	引越15 家賃2へ 夏休み2
ボーナス	連休1 春休み
児手4	

図 13 キャッシュフロー反映文字列コピーボタン

6. グラフについて

相談時家計表収支シート、相談時家計支出内訳シート、家計計画表収支シート、家計計画表支出内訳シート、支出内訳変化シートでは、相談時家計と家計計画表の比較棒グラフ、や円グラフが確認できます。

(1) グラフのラベルは、マウスでクリック＆ドラッグして移動可能です。

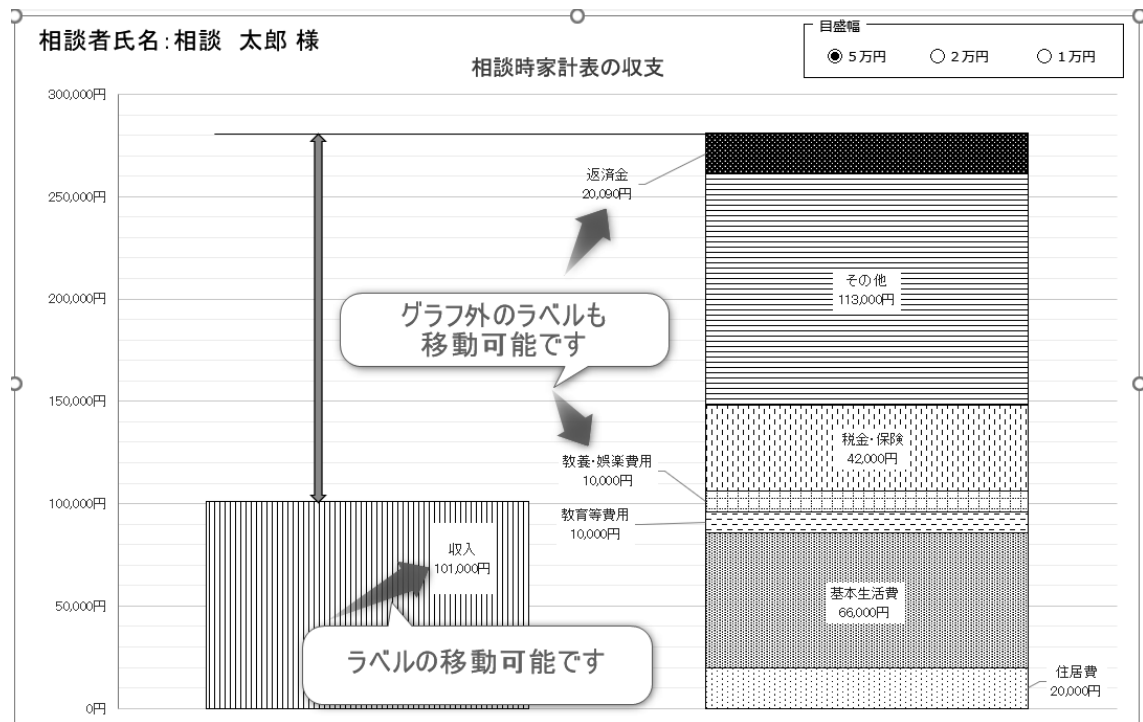


図 14 グラフのラベルについて

(2) 金額の目盛幅を5万円、2万円、1万円から選択できます。



図 15 金額目盛幅選択

7. 印刷について

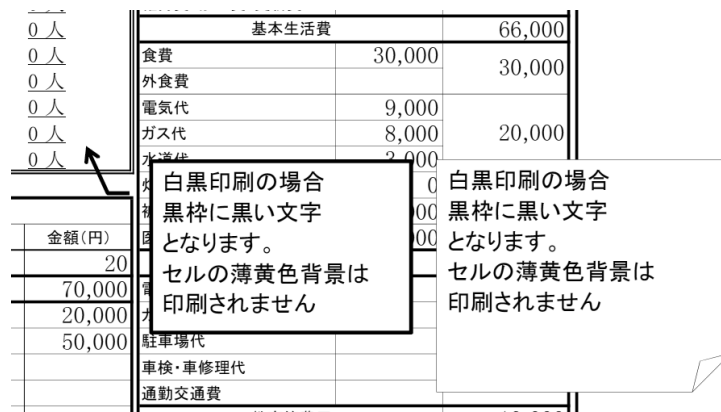
(1) 印刷時の注意事項

印刷の初期設定は「白黒印刷」設定となっております。

カラーで印刷したい場合は、下記手順通りに「白黒印刷」を解除する必要があります。
また、白黒印刷の場合とカラー印刷の場合で印刷のされ方が異なります。

【白黒印刷の場合】

- メモが黒枠に黒い文字で印刷される
- 薄黄色背景が印刷されない



0人	基本生活費		66,000
0人	食費	30,000	30,000
0人	外食費		
0人	電気代	9,000	
0人	ガス代	8,000	20,000
0人	水道代	2,000	
金額(円)	20		
	70,000		
	20,000		
	50,000		
	駐車場代		
	車検・車修理代		
	通勤交通費		

白黒印刷の場合
黒枠に黒い文字
となります。
セルの薄黄色背景は
印刷されません

図 16 白黒印刷の場合

【カラー印刷の場合】

- メモは、画面通りのメモの背景色に、白抜き文字で印刷される
- 薄黄色背景が印刷される



0人	基本生活費		66,000
0人	食費	30,000	30,000
0人	外食費		
0人	電気代	9,000	
0人	ガス代	8,000	20,000
0人	水道代	2,000	
金額(円)	20		
	70,000		
	20,000		
	50,000		
	駐車場代		
	車検・車修理代		
	通勤交通費		

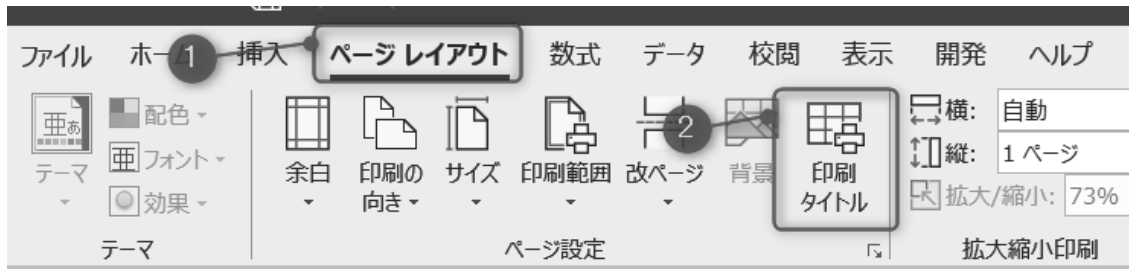
カラー印刷の場合
背景色に、白抜き文字
となります。
セルの薄黄色背景が
印刷されます

図 17 カラー印刷の場合

(2) カラー印刷、モノクロ印刷の切替え方法

キャッシュフロー表をカラーで印刷したい場合、「カラー印刷」へ切り替える必要があります。

- ① 「ページレイアウト」タブを選択します
- ② 「印刷タイトル」を選択します



- ③ 「白黒印刷」のチェックを外します。
「白黒印刷」に戻す場合は、「白黒印刷」にチェックを入れます。



**困窮者の出口支援のための
簡便な家計管理アプリ等の調査**

2. 困窮者の出口支援のための簡便な家計管理アプリ等の調査

2-1 目的

(1) 調査研究に至った背景

近年急速にスマートフォンが普及（20～50代の平均普及率86.1%）し、インターネットショッピングの利用者も増え、ポイント付与による利用促進が各種カードを使う誘因にもなって、現金を使わずにクレジットカードやプリペイドカード等を使って買い物をする決済方法が日常的になってきている。現段階ではキャッシュレス化がすすんでいるのは都市部で生活する比較的若い層と考えられるが、今後広い年齢層や地方でも広がっていくことが想定される。

そのような社会状況にあって、家計管理をしていくためのツールとして様々な家計簿アプリが登場している。特にキャッシュレスで生活している人にとっては、家計簿アプリを使った簡便な家計管理は受け入れやすく、負担感なく続けられている様子がある。経済的に困窮して家計改善支援を利用する相談者の中にも、家計簿アプリの活用があるのではないかと推測した。

家計改善支援は相談者自身で家計管理できるようになることを目指している。対面支援で一定の気づきがあった相談者が支援を終えて自身で家計管理をしていく方法は多様であるほど、相談者の個別の状況に対応可能となる。その方法の一つに家計簿アプリもなり得る。一方で、これまで家計改善支援ではキャッシュレスやカード利用はお金の動きが実感しにくく家計の収支管理が難しくなるために利用をすすめてこなかった経過がある。そのような懸念も含めて、相談者が家計収支を自己管理していくメニューの一つとして家計簿アプリの可能性を調査する必要があると考えた。

(2) 調査研究の目的

既存の家計簿アプリの中からユーザー600万人、現在最大のシェアを有する株式会社マネーフォワードの協力を得、マネーフォワードの家計簿アプリ「Money Forward ME」を複数の自治体の相談者に試用してもらい「利用対象者はどのような人か（居住地域・年齢層等）」「ニーズはあるのか」「利用する上での課題は何か」等について調査する。調査する内容について家計相談員の声も反映しながら、課題・利点を見出し、相談終結時の出口支援として相談者の家計管理のメニューの一つとなり得るのか、その可能性を明らかにする。

2-2 概要

家計改善支援利用者の出口支援のメニューの一つとしての家計簿アプリの可能性を、マネーフォワードの家計簿アプリ「Money Forward ME」で調査をすすめた。相談者に家計簿アプリを試してもらう前に、家計相談員が家計簿アプリについて学んで、実際に使ってみて、相談者への調査をすすめることができるかどうかを検討することにした。

まず、家計相談員が家計簿アプリについて学び、試用してみたところ、実際に家計管理まですすむことができたのは18人中5人であった。途中で試用を断念した家計相談員の結果も含めて、家計簿アプリで家計管理を始めるまでには多くの課題があることが明らかになった。主な課題は、「スマートフォンの操作に不慣れ」「ネットバンクやカード連携が難しく、手間がかかる」「ネットバンクやアプリへの個人情報提供の安全性への懸念」等であった。家計相談員の試用結果では、相談者が家計簿アプ

リを利用するためには、家計簿アプリを使いこなすためのスマートフォンの操作ができるかという初歩的で技術的な課題、経済的に困窮している相談者が銀行口座やクレジットカード等の機能がついたカードを所有し、それをアプリと連携できるのかという次の段階の課題等、多くの課題があることが分かった。

一方で、家計相談員の試用結果だけで相談者への家計簿アプリの可能性は判断できないと考え、相談者の現状について二つの調査を行った。無料低額宿泊施設に入居している58人の調査では、スマートフォンとクレジットカードの両方を所有している人がおらず、家計簿アプリ試用は難しいという結果であった。家計改善支援事業所の相談者のうちスマートフォンを所有して、アンケートに回答した16人の調査では、家計簿アプリに興味を持った2人の相談者に家計相談員が家計簿アプリを紹介したが試用には至らなかった。

家計改善支援の対象となった相談者に出口支援として家計簿アプリを提案する前に、家計簿アプリの利便性を損なわずに安心して利用してもらうためにいくつかの課題があると想定されていたが、そのことが本調査で検証され具体的に見えてきたと言える。

2-3 部会体制

< 部会長 >

田北 雅裕 九州大学 大学院人間環境学研究院 専任講師

< 委員 >

行岡 みち子 グリーンコープ生活協同組合連合会 常務理事

丸山 恵子 グリーンコープ生協ふくおか 家計改善支援スーパーバイザー

藤浦 久美 グリーンコープ生協ふくおか 家計改善支援スーパーバイザー

近澤 和子 グリーンコープ生協おおいた 家計改善支援スーパーバイザー

金箱 遼 株式会社マネーフォワード Fintech事業推進部 副部長

2-4 調査研究の経過

(1) 庶務日誌

平成30年

5月24日 社会福祉推進事業「家計情報のビジュアル化と相談者自身のための簡便な家計管理アプリ等の調査・研究事業」の各事業の進め方についての意見交換

6月20日 家計簿アプリ学習会（家計相談員等21人参加）

6月21日 マネーフォワードの家計簿アプリを3年間使ってきたI氏（社会福祉法人グリーンコープ職員）への聞き取り調査

7月18日～ 家計相談員による家計簿アプリ試用開始

8月10日 家計相談員による家計簿アプリ試用アンケート一次集約（15人）

8月16日 家計相談員による家計簿アプリ試用についての聞き取り調査（6人）

～8月31日 家計相談員による家計簿アプリ試用アンケート二次集約（16人）

9月10日 第一回部会

10月16日 相談者へのアプリ試用アンケート調査開始

10月29日 相談者へのアプリ試用アンケート調査中間集約（3人）

11月17日 家計相談員によるアプリ試用アンケート最終報告

11月18日

12月11日	抱樸館福岡の入居者調査報告
12月18日	家計相談員による家計簿アプリ試用アンケート調査最終集約（18人）
平成31年	
1月31日	相談者へのアプリ試用アンケート調査（16人）、試用進捗（3人）の最終集約
3月14日	委員による意見交換
3月25日	調査・研究のまとめ確認

（２）調査研究の進め方の検討経過

- 1) 5月24日の委員会にて調査・研究の進め方を検討し、㈱マネーフォワードの家計簿アプリ「Money Forward ME」で調査をすること、家計簿アプリの学習会を開催し、家計相談員が実際に使ってみて、相談者にどのように試用をすすめるのかを検討することにした。この段階での相談者調査のイメージについて下記のような意見交換を行った。

- ・相談者の調査のイメージは、グリーンコープが家計改善支援事業を受託している自治体の中から、2～3の事業所を選び2ケタの相談者を対象とする。その際40～50代、高齢者も2～3人も対象とする。
- ・既存のマネーフォワードの家計簿アプリがどういう年齢層、どういう人に有効で使えるかを調査する。
- ・相談者に使ってもらってうまくいった場合は出口支援のメニューとして紹介できる。
- ・実際に相談者が家計簿アプリを使う際には、預貯金が無い方が多いので、日々に使う費用を入力して自動計算で使ってもらうようなイメージになるのではないかな。

- 2) 6月20日の家計簿アプリ学習会では、家計相談員等21人がネットバンクやカード利用によるキャッシュレスで家計簿が自動計算される仕組みを学び、まずは家計相談員が使ってみることを確認した。この段階で相談者への調査のイメージ、懸念について意見交換を行った。主な意見交換は下記の通り。

＜相談者への調査のイメージについて＞

- ・相談者が、債務整理、滞納の相談も終えて、生活が安定して独り立ちできるところまできた時点からアプリを使ってみる。場合によっては、全部解決してからではなく、使えるかなと思った時点でチャレンジしてみる。
- ・家計簿アプリの利用がうまくすまなくてもいい。できない理由が分かるだけでもいいので試してみる。
- ・家計改善支援を利用する相談者だけでなく、生活再生相談の利用者等でもチャレンジしてみて、結果を検証したい。

＜相談者へすすめるにあたっての懸念について＞

- ・キャッシュカードが利用できない、銀行口座の残高も少ない相談者には家計簿アプリを利用する前提条件に無理があるのではないかな。

＜家計簿アプリの仕組み等への懸念について＞

- ・キャッシュレス決済を自動計算できるのが家計簿アプリを使うメリットで、現金管理は入出金のたびに手入力が必要なためメリットが少ない。
- ・振込票による振り込みも手入力が必要。
- ・レシートを写メで読み込んでOCRで読み取ってそのデータを反映させることもできるが、手間がかかるのではないかな。
- ・アプリの家計簿は、実績のデータを自動的に計算して見える化するもので、将来の予定を見通せるものではない。月や年単位の収支、財産状況を見て、

本人が気づくための見える化に留まっている。

- ・消費者金融との連携はできないので、管理する場合は〇〇円借入の箱を作って、手入力で管理できる。しかし、支払の予定などの管理はできない。
- ・クレジットカードが作れない人は、デビットカード（決済と引き落としが同時）、交通系のプリペイドカードは使えるが、購入したものの内訳は手入力となり、実質費目別の管理はできない。

- 3) 6月21日、学習会を受けて、3年間家計簿アプリを利用しているI氏（社会福祉法人グリーンコープ）への聞き取り調査を行ったところ、キャッシュレスを基本にしないと継続していくことは難しいのではないかという意見であった。（詳細は資料1「マネーフォワードの家計簿アプリを3年間使っているI氏への聞き取り報告メモ」参照）
- 4) 7月18日より、家計相談員16人による試用を開始し、結果についてアンケート及び必要に応じて聞き取りで調査した。（途中で対象者を2人追加し、12月18日で調査を終了した。）（アンケート用紙は、資料2「家計相談員による家計簿アプリ試用の記録用紙」参照）
- 5) 10月16日の第一回アプリ部会で、16人の家計相談員による試用調査の中間報告を共有し、意見交換を行った。家計相談員の試用が進まない原因の一つにスマートフォンの操作に不慣れあることが分かり、対象の家計相談員を比較的若い層にも広げることにした。
家計相談員による試用調査だけでなく、生活に困窮している人に家計簿アプリの利用の可能性があるのかを探るために、①家計改善支援を利用する相談者へのアンケート調査、②抱樸館福岡（社会福祉法人グリーンコープの無料低額宿泊施設）入居者への聞き取り調査を行うことにした。
- 6) 10月29日より、家計相談支援事業を利用する相談者（スマートフォンの所有者でアンケートに協力いただける方）に、家計簿アプリが相談者に利用可能かのアンケート調査を行った。（アンケート用紙は、資料3「相談者への家計簿アプリ試用についてのアンケート」参照）（16人の相談者に協力いただき、1月31日に終了した）
アンケートでマネーフォワードの家計簿アプリに興味を持たれた相談者には紹介チラシを渡して家計簿アプリを試していただくように案内した。（紹介チラシは、資料4「マネーフォワード家計簿アプリの案内チラシ」参照）
加えて、家計相談員が担当する相談者に家計簿アプリをすすめた結果についての報告を集約した。
- 7) 12月11日、無料低額宿泊施設「抱樸館福岡」入居者58人への調査の結果が判明した。（詳細は資料5「抱樸館福岡入居者のスマートフォン・クレジットカード保有状況アンケート」参照）
- 8) 3月14日の委員による打合せにおいて、調査結果についての意見交換を行った。（検討内容については、本事業の調査・研究報告書に反映した。）
- 9) 3月25日に委員で、調査・研究のまとめ案を確認した。

2-5 調査研究の結果

(1) 家計相談員による家計簿アプリ試用結果

1) 期間：7月18日～12月18日

2) 対象：家計相談員等（18人）

	女性	男性	計
40代		2人	2人
50代	10人	1人	11人
60代	5人		5人
	15人	3人	18人

3) 方法：家計相談員自身による記録用紙記入（資料2「家計相談員による家計簿アプリ試用の記録用紙」参照）と事務局による聞き取り調査

4) 結果：家計簿アプリで家計管理に至ったのは5人（27.8%）に留まった。試用調査結果を4段階に分けてみた。（詳細結果は資料6参照）

家計簿アプリ試用のすすみ具合	人数（人）	割合（%）
家計簿アプリで家計管理まですすんだ	5	27.8
ネットバンク・一部カード連携まですすんだ	1	5.6
ネットバンク登録までで連携まですすめなかった	4	22.2
インストールまでしかできなかった	5	27.8
その他（連携せず手入力で家計管理まですすんだ※）	1	5.6
未着手	2	11.1
計	18	100.0

※はネットバンク登録やカード連携はせずに、家計簿の記帳を家計簿アプリへの手入力に切り替え、家計簿アプリの計算機能を使って家計管理を試みた60代女性の結果であるため、その他と分類した。（詳細は資料7参照）

5) 家計相談員の家計簿アプリ試用がすすまなかった原因は何か
家計相談員のアンケート記述内容及び聞き取りメモの内容を後述の①～⑤に分類した。

- ①技術的な課題（スマートフォンの機能や操作方法の不慣れ等）
 - ②安全性への懸念（ネットバンクや家計簿アプリへのデータ提供の安全性への不安等）
 - ③現金決済主義（カード使用やキャッシュレスへの抵抗感等）
 - ④家族が非協力的（家族の同意・協力、家計管理の仕方の問題等）
 - ⑤手間の問題（手続きが面倒、時間がない等）
- それぞれの詳細を以下記述する。

①技術的な課題（スマートフォンの機能や操作方法の不慣れ等）について
家計簿アプリと口座・カードの連携まですすみ、家計管理をしている人は、50代の5人に留まっている。試用をすすめることができた人でも連携に時間がかかり、スマートフォンの操作に負担がかかっている傾向が見られる。試用をすすめることができなかった人はスマートフォンの基本的な操作で躓いている状況と言える。試用した女性の家計相談員15人について試用のすすみ具合と年齢層で分析した。

家計簿アプリ試用のすすみ具合	50代女性	60代女性
家計管理まですすんだ	5人（50%）	———

ネットバンク・一部カード連携まですすんだ	1人 (10%)	—————
その他 (連携せず家計管理まですすんだ)	—————	1人 (20%)
連携まですすめなかった	4人 (40%)	4人 (80%)
計	10人 (100%)	5人 (100%)

50代女性10人のうち家計管理まですすんだのは半数に対して、60代女性では誰も連携まですすめないという状況だった。

また、スマートフォンの操作についての具体的な課題をどの段階まで試用がすすんだかで分類すると、家計管理まですすめなかった人は基本的なスマートフォンの操作そのものに課題があったこと、家計管理まで進めた人もアプリを開始するまでの手続きに手間取っていることが分かった。具体的な内容は下記の通り。

＜家計管理まですすんだ家計相談員が感じた課題＞（複数回答）

- ・連携できないカードがあった（3人）
- ・口座連携に時間がかかった（2人）
- ・連携前にカードのネット登録が必要でカード連携に時間がかかった（2人）
- ・スマートフォンの操作に大変した（2人）
- ・家計簿アプリのインストールのために機種変更した（2人）
- ・IDが分からず連携できないカードがあった

＜家計管理まですすめなかった家計相談員が感じた課題＞（複数回答）

- ・操作に不慣れ、難しい（6人）
- ・IDやパスワードが分からない（4人）
- ・口座連携ができなかった（4人）
- ・家計簿アプリのインストールに時間がかかり大変した（3人）
- ・基本的な操作方法が分からない（2人）
- ・カード連携ができなかった
- ・パスワードが分からず再インストールできなかった
- ・連携できないカードがあった
- ・一つしかカードの連携ができなかった
- ・アプリを使ったことがない
- ・家計簿アプリに対応できる機種に変更しなければならなかった
- ・銀行アプリをインストールするのにスマートフォンのデータ容量が足りなかった

②安全性への懸念（ネットバンクや家計簿アプリへのデータ提供の安全性への不安等）について

殆どの人が家計簿アプリを使ってネット上にアップする個人情報（口座やカードに関する個人情報）の漏洩への不安を持っていると見られる。ネットバンクや電子マネーそのものの利用にもためらいがある人も多い。具体的な理由は下記の通り。

- ・家計簿アプリ（ネット）に入力する個人情報漏洩への不安がある（10人）
- ・ネットバンク登録はしたくない、不安がある（3人）
- ・電子マネーのセキュリティに不安がある

③現金決済主義（カード使用やキャッシュレスへの抵抗感等）について

該当する内容に回答がある人の殆どが基本的にカードや電子マネーを使わず、現金で生活をしているようすが見られ、家計簿アプリの利用を機にキャッシュレスへ移行しようとした人にも抵抗感があったと見受けられる。具体的な記述内容は下記の通り。

- ・固定費の銀行引落以外は基本現金払いをしている（4人）
- ・仕事で必要だから交通系ICカードは使っている（2人）
- ・プリペイドカードはチャージして使っている（2人）

- ・自宅でパソコン、ネット通販を利用していない
- ・決まった支出のみ家族カードを使っている
- ・基本的に現金決済をしていたので、カードを利用したキャッシュレスに切り替えるのは気が重かった
- ・電子マネーを利用する意思がない
- ・学童期の子どもには現金出金が多いのでキャッシュレスは難しい。

④家族が非協力的（家族の同意・協力、家計管理の仕方の問題等）について
配偶者の収入が家計の主な収入で配偶者の銀行口座引落やクレジットカードで生活費を支払っているケースでは配偶者の協力が得られず、連携できない状況が多く見受けられた。具体的な記述内容は下記の通り。

＜家族の協力についての回答の主な内容＞

- ・配偶者に相談できない、ネットバンク登録をしてもらえない（４人）
- ・配偶者のカードなので連携できない（２人）
- ・配偶者のネットバンク手続きに時間がかかっている
- ・配偶者が家計管理をしているので自身ではできない
- ・夫婦それぞれで家計管理をしているため家計全体の管理としての家計簿アプリの試用はできない。

⑤手間の問題（手続きが面倒、時間がない等）について

ネットバンク登録ができた人も含めて、総じてネットバンクの手続きには時間をとられている。窓口に行かない方法もあるが、資料を読み込むのも時間がかかっている。

加えて、連携に当たっては必要なＩＤなどを記録（記憶）していない場合に、それを調べることに労力がかかることが分かった。「ある程度スマートフォンを使いこなせる年代であっても、時間に余裕がないと継続は難しい」という意見もあった。それぞれの具体的な内容は下記の通り。

＜ネットバンクの登録についての回答＞

- ・ネットバンクの手続きが面倒で登録できなかった（３人）
- ・ネットバンクの手続きに窓口に行く時間を何とか作って登録できた（２人）
- ・銀行窓口で時間がかかったが登録できた（２人）
- ・ネットバンクの資料を送ってもらったが読み込むのが大変ですすまなかった
- ・ネットバンクの手続きに行く時間が取れず、登録できなかった
- ・問い合わせに時間がかかったが配偶者の口座は郵送で登録できた
- ・休日には問い合わせできず、問い合わせに時間がかかったが登録できた
- ・銀行によってやり方が異なり、手続きに時間がかかったが登録できた
- ・郵送での登録には時間がかかったが登録できた

＜口座連携についての回答＞

- ・口座連携するためのネットバンクのＩＤを調べるのが面倒でしなかった
- ・地方銀行との連携方法が分かりづらかった。タイムラグがあったようだ
- ・銀行ごとに連携するやり方が違い大変だったが連携した

＜カード連携についての回答＞

- ・連携前にクレジットカードのネット登録が必要だった（２人）
- ・カード連携するためのＩＤを調べるのが面倒でできなかった
- ・カードを連携するためのＩＤを調べるのが面倒だったが１つは連携できた
- ・交通系ＩＣカードはネット仮登録後に郵送で申し込んでネット登録して、連携した

6) 家計簿アプリを使用して相談者に利用してもらうに当たっての課題は何か
家計相談員が実際に家計簿アプリを使用してみて、ユーザーとしての使い勝手の課

題などについてのさまざまな気づきが得られた。また、本調査で試用した家計簿アプリの利点は、銀行口座とクレジットカードを連携し、キャッシュレスの生活を基本としている中で自動的に家計収支の記録ができることにあることが改めて確認された。その前提がなければ継続的に家計簿アプリを活用することは難しいのではないかと推測される。

具体的な課題についての記述内容を①家計簿アプリを使えるようにするための前提条件について、②どのような相談者が対象になり得るのか、③困窮者が家計簿アプリを利用するにあたって検討が必要と思われることについて、④マネーフォワードの家計簿アプリの仕組みについての要望の4つに分類した。それぞれの記述内容は下記の通り。

① 家計簿アプリを使ってもらう前提条件について ・手続きや設定を傍で教えてもらって一緒にしてもらえるといいかもしれない。 ・操作方法を教えてもらい、銀行の手続きなども一緒にしてもらうことが前提。 ・相談者だけでなく、配偶者等家族の同意が得られることが必要。 ・IDや暗証番号などを忘れないようにすることが必要。 ・個人情報の安全性の担保は不可欠。
② どのような相談者が対象になり得るのか ・若い層でスマートフォンを使いこなしている人（3人） ・ネットバンクやネット通販を利用している人（2人） ・目標（家族旅行資金や何かをするための資金等）のために貯金したい人にとっては、いつでも確認できていいのではないかな。 ・若い層でポイントなどを活用している人。 ・稼働年齢で収入増が見込める人。
③ 困窮者が家計簿アプリを利用するに当たって検討が必要と思われることについて（懐疑的・否定的な意見） ・現金管理が中心なので、入力続けるのは難しいのではないかな（2人） ・スマートフォンを持っていない人がいる（2人） ・スマートフォンの操作に不慣れな人には難しいのではないかな（2人） ・使わない機能をつけてスマートフォンの料金が高くなって家計を圧迫している相談者に家計簿アプリの利用を薦めることの矛盾をどう考えたらいいのかな。（2人） ・自身で出納管理、金銭管理ができない方ばかりなので、家計簿アプリを使いこなせる人は困窮には至らないと思う（2人） ・もともとお金がない人にはキャッシュレス化をすすめることが難しい（2人） ・日払い、週払い、2ヶ月に1回の年金の人には適当でないのではないかな ・自己破産してクレジットカードが持てない相談者には難しいのではないかな ・収入が限られていて、固定費を差し引いた残りでやりくりする人には意味がないのではないかな ・クレジットやキャッシングでやりくりが困難になっている人が多いので、カードを使わないようにすすめているため有効ではないと思う ・口座の入出金の反映が遅れるのは、日々の資金繰りに大変する困窮者にとっては、管理不能となるのではないかな ・家計簿アプリの会社から頻繁に来るメールは資産家向けで困窮者にはそぐわないのではないかな ・カードを作れない、またはキャッシュレス化ではお金の管理が難しくなる人が多いと思われるため、困窮者にはハードルが高いと思われる ・カード利用の一つの決済や口座引落は一つの費目として計上するようになってるので、支出費目ごとの実際の実績を正確に反映できない ・困窮者は月よりも週、もしくは日でいくらか使えるかが大事なのでその機能に特化した簡単なアプリのほうがよいのではないかな ・出口支援で利用する場合、アフターフォローはどうするのか

・対面支援で家計が見える化して生活を再生していく伴走支援の中で、このアプリをどのように支援に組み込んだらいいのか見えない
④ マネーフォワードの仕組みについての要望
・ネットバンク登録と家計簿アプリとの連携、カードのネット利用登録と家計簿アプリとの連携などをもっと簡便にできないか（2人）
・家賃や水光熱費などの引き落とし日を家計簿アプリで管理でき、何日までにくら残高があれば大丈夫かなど相談者が安心できるようなパターン化が必要ではないか
・相談者は家計計画表で支出を予算化しているので、その予算に対して実際の支出がどうなっているのかという管理ができるようにならないか
・各種カードで購入した際費目別に支出の管理ができるようにならないか

（２）生活困窮者への家計簿アプリの試用が可能かの調査結果について

１）生活困窮者自立支援施設「抱樸館福岡」※入居者への調査（詳細結果…資料５参照）

調査日：１２月２１日

対象：入居者 ５８人（男性５７人・女性１人）

年齢 １９～８６歳（平均５６．７歳）

スマートフォン保有者 １７人（２９．３％）

※うち本人名義１５人、本人以外名義２人、プリペイド式３人

クレジットカード保有者 ０人

結果：家計簿アプリ試用者 無

スマートフォンとクレジットカードの両方を所有している人がいないためマネーフォワードのアプリはクレジットカードを含むキャッシュレス決済による「自動家計簿作成機能」を利用することがアプリ活用のメリットのため、それができない中でのアプリ試用は難しいため家計簿アプリの使用は難しくなった。

※社会福祉法人グリーンコープの無料低額宿泊施設（所在地：福岡県福岡市）

２）家計改善支援を利用している相談者へのアンケート調査

期間：１０月２９日～１月３１日

方法：家計改善支援事業所での面談時にスマートフォンを所有している相談者にアンケート（資料３参照）調査の協力をお願いし、興味があると回答した相談者に家計相談員が家計簿アプリの案内チラシ（資料４参照）で紹介する方法で行った

回答者：１６人 性別 女性１１人、男性５人

年齢 ２５～６５歳（平均４０．６歳）

回答者の状況：アンケートの質問項目への回答内容（詳細内容…資料８参照）

スマートフォン所有歴	１～１０年	（平均６．３年）
利用アプリ数	１～５０	（平均６．６）
ネットバンク登録あり	２人	（うち１人は使用していない）
ネットショッピング利用あり	６人	（３８％）
プリペイドカード利用あり	３人	（１９％）
クレジットカード利用あり	１０人	（６３％）
家計簿アプリの経験	０人	
マネーフォワードのアプリへの興味あり	２人	（１３％）

結果：マネーフォワードのアプリ試用者 無

マネーフォワードのアプリへ興味があると回答した２人（相談者①・②）について、担当の家計相談員からの報告は、「相談者は興味を持たれたが、

家計簿アプリを利用するためのネットバンク登録やカード連携などの準備を家計相談員が一緒に行うなどの支援ができないと家計簿アプリの利用にすすむのは難しいと思われる」ということだった。

相談者①（20代女性・スマホ歴7年、4種類のアプリ利用、ネットショッピング利用有、クレジットカード所有）

相談者②（40代女性・スマホ歴3年、3種類のアプリ利用、ネットショッピング利用有）

- 3) 上記二つの調査以外に、家計相談員が家計簿アプリの利用をすすめていた相談者3人について、以下の報告を紹介する。

期間：10月29日～1月31日

対象：3人（女性2人・男性1人）

結果：マネーフォワードのアプリ試用者 無

相談者③（40代女性）についての担当家計相談員からの報告は、「面談の際にアプリのチラシを渡してみたが、取り組んでいないようだ。一つずつ一緒に操作等をしないと自分で調べてやってみるとはならなかったと思われる」ということだった。

相談者④（視覚障がいのある夫婦）についての担当家計相談員からの報告は、「家計簿アプリを使うと口座連携ができるので家計全体が把握できるのではないかとスマートフォンの読み上げ機能を使って家計管理ができないか試みたが、スマートフォンの操作が難しく断念された」ということだった。

相談者⑤（身体障がいのある50代男性）についての担当家計相談員からの報告は、「年金受給の母と自身の障害年金で生活されていて、自己破産されているためクレジットカードは所有していない方。スマートフォンをよく使っているようすなので、口座連携と現金入力で出口支援になるのではないかと相談者に提案した。しかし、クレジットカードの連携ができないと家計簿アプリのメリットが少ないため取り組むとならなかった」ということだった。

2-6 考察

家計管理の方法の一つのメニューとして相談者にアプリを提案していくためには、後述のような課題があり、その解決策を準備してすすめていく必要があるのではないかと考える。

- ①家計簿アプリで家計管理ができる可能性のある相談者像としては、「スマートフォンの所有」「アプリを含めてスマートフォンを使いこなしていること」が必要である。

- ②実際に家計簿アプリを試してみようと相談者が行動するためには、動機づけや支援体制が必要になるのではないかと考える。

具体的には、「家計簿アプリで何ができるかを具体的に示して、メリットを感じてもらえるようにする」「家計収支を何らかの方法で管理していく必要性を理解してもらう」「インストール、連携などの操作を分かりやすく具体的に示し、必要に応じて一つずつ一緒に行うなどが考えられる。その上で、家計簿アプリでの家計管理が軌道に乗るまで励まし、具体的な課題に対応できるように支援できるかも必要になってくる。

- ③マネーフォワードの既存の家計簿アプリの特長としてネットバンクや各種カード連携による自動計算家計簿が利便性の大きな要素であった。そのため、ネットバンク登録やクレジットカードなどのネット登録が必要となる。経済的に困

窮している相談者には口座残高が少なかったり、カードが所有できないために前提となる条件を満たすことができない。加えて、家計簿アプリを通してネット上に個人情報アップすることに対して情報漏洩への懸念が、家計相談員の試用結果でも大きな課題であることが分かった。

- ④家計収支に課題を抱えて家計改善支援を利用する相談者にとって、お金の出し入れが実感しにくいキャッシュレス決済や、購入時にお金が不足していても後払いで買い物ができるクレジットカード利用は家計収支が立ち行かなる危険を孕んでいる。クレジットカードを安易に利用することは家計を健全に維持していくことに矛盾する面がある。そのようなことも踏まえて、困窮者に家計改善の出口支援として家計簿アプリでの家計管理を提案していく前に、様々な検討が必要と思われる。
- ⑤本調査はマネーフォワードの協力を得ての調査であったが、現在様々な家計簿アプリが登場している。困窮者向けには、「費目ごとの予算・実績・残額が分かる機能」「予算を上回りそうになったら知らせる機能」が含まれている家計簿アプリや、ネットバンクやカード連携ができなくても簡単に収支の家計管理が可能な家計簿アプリの調査や開発が必要である。そのような情報も精査しながら、家計簿アプリを利用した家計管理の可能性のある相談者にとって、それぞれの相談者に合わせた最適な家計簿アプリはどのようなものを検討していく必要があるのではないかと考える。
- ⑥クレジットカードの利用は資金決済の先送りによる自己資金のショートを引き起こし、生活困窮につながる可能性がある。一方で、キャッシュレス化は社会の趨勢として現実的に迫られているので、キャッシュレス化とクレジットカード利用が一連のものと理解されがちな現状の認識から切り替えていく必要があるのではないか。家計改善支援が必要な人たちにとっては、プリペイドカードやデビットカード等の利用により、クレジットカードと同等のメリット(例えば、ポイントが付与される、使途別に家計簿アプリに反映される等)が得られるようなサービスの充実が社会的に図られていく必要がある。

参考資料

資料 1. 3 年間家計簿アプリを利用している I 氏（社会福祉法人グリーンコープ職員）への聞き取り調査報告メモ

資料 2. 家計相談員による家計簿アプリ試用の記録用紙

資料 3. 相談者へ家計簿アプリ試用についてのアンケート

資料 4. マネーフォワード家計簿アプリの案内チラシ

資料 5. 抱樸館福岡入居者のスマートフォン・クレジットカード保有状況一覧

資料 6. 家計相談員による家計簿アプリ試用の集約結果

資料 7. 家計簿アプリを手入力のみで試用した家計相談員の報告内容

資料 8. 相談者へのアンケート調査の集計結果

資料 1. 3 年間家計簿アプリを利用している I 氏（社会福祉法人グリーンコープ職員）への聞き取り調査報告メモ

家計簿アプリを使うようになったきっかけ

3 年前に住宅購入のための資金を貯めたいと考えた。
具体的に、二つの銀行口座とクレジットカード 4 枚と現金の資産状況を把握して、計画的に貯蓄するための管理方法としてマネーフォワードの家計簿アプリを使うようになった。

3 ヶ月で費目別の管理は挫折した

銀行口座とクレジットカードはリンクし、通帳、カードの情報は反映させた。
しかし、日常的には現金主義だったため、買い物のたびに手入力し、週に 1 回棚卸する方法で支出の管理をした。が、使途不明金が多く、入力の漏れがたくさんあった。
スマホに入力するには、パスワードの入力も毎回必要で、とても手間がかかった。
月ごとの予算も入れて管理したが、予算管理と言っても何をどう節約すればいいのかわからなかった。

4 ヶ月目から収入と支出の金額だけの管理に変更した

費目ごとの管理は難しかったので、使った金額のみ、週末に入力するようにした。
週 1 回の資産状況、月次の収支と資産が分かり、貯金も順調に増えた。

スマホを替えてからキャッシュレスに完全移行した

指紋認証でアプリに入れるスマホに買い替えて、すべてをカード決済にして完全にキャッシュレスにした。クレジットカードやプリペイドカードでは支出の内訳は分からないが、収支と資産のみの管理にしている。

マネーフォワードのアプリを 3 年間利用しての意見

- ・キャッシュレスが前提で、手入力ではまめな人でも継続できない
- ・スマホの機能が、指紋認証で入れるものでないと、さらに手間である
- ・クレジットカードを持っていて、すべての決済をカードにしないと不便
- ・クレジットカード決済も合計金額しか分からないので（アマゾンなど 3 つの通販のみが明細がわかるようになっている）費目ごとに修正入力するのは大変なので、費目ごとの管理はできない。
- ・目標を持って、貯蓄するような人には収支や資産が分かるのは励みにも、戒めにもなる
- ・見える化しても、課題を感じるかどうかはその人の価値観次第なので、アプリを使っても効果があるかどうか
- ・予算管理のサービスは課金の対象になっている

困窮者への試用についての課題

- ・現金で生活している。
- ・カードも作れない。
- ・プリペイドカードでは、買い物履歴は一括して物品にしかない。

資料2. 家計相談員による家計簿アプリ試用の記録用紙

質問項目	回答欄
お名前	
年齢	() 歳
電話番号（日中連絡ができる番号）	
生計を共にする家族人数	() 人
家計に関する銀行数	() 行
銀行のインターネットバンキングサービスを利用していますか	() はい () いいえ
ネットショッピングを利用していますか	() はい () いいえ
クレジットカードをよく利用しますか	() はい () いいえ
電子マネーを利用していますか	() はい () いいえ
キャッシュレスに近い生活ですか	() はい () いいえ
ご自身が家計管理を主に担っていますか	() はい () いいえ
家計簿をつけていますか	() はい () いいえ
家計簿アプリを使ったことがありますか	() はい () いいえ
スマホにアプリをインストールして、会員登録をしたのは、いつですか	() 月 () 日 頃 ※2回目 () 月 () 日 頃 ※3回目 () 月 () 日 頃
アプリのインストール・会員登録で、困ったこと、大変だったことがあればご記入ください。	
銀行のインターネットバンキングの手続きをしたのは、いつですか	※手続き済みの方は記入不要です。 手続きした銀行の数 () 行 手続きの開始 () 月 () 日 頃 手続き完了 () 月 () 日 頃
銀行のインターネットバンキングの手続きで、困ったこと、大変だったことがあればご記入ください。	
アプリと銀行口座の連携は、いつできましたか。	手続きした銀行の数 () 行 手続きの開始 () 月 () 日 頃 手続き完了 () 月 () 日 頃
銀行口座の連携で、困ったこと、大変だったことがあればご記入ください。	
現金の入出金入力、いつ始めましたか。	() 月 () 日 頃 ※2回目 () 月 () 日 頃 ※3回目 () 月 () 日 頃
現金の入出金入力で、困ったこと、大変だったことがあればご記入ください。	

アプリとクレジットカードの連携は、いつできましたか。	() 月 () 日 頃 ※ 2 回 目 () 月 () 日 頃 ※3 回 目 () 月 () 日 頃
クレジットカードの連携で、困ったこと、大変だったことがあればご記入ください。	
アプリと電子マネー(プリペイドカード)との連携は、いつできましたか。	() 月 () 日 頃 ※ 2 回 目 () 月 () 日 頃 ※3 回 目 () 月 () 日 頃
電子マネーの連携で、困ったこと、大変だったことがあればご記入ください。	
1 ヶ月の家計の収支が反映した家計簿が確認できたのはいつですか	() 月 () 日 頃 ※ 2 回 目 () 月 () 日 頃 ※3 回 目 () 月 () 日 頃
1 ヶ月のアプリの試用で、困ったこと、大変だったことがあればご記入ください。	
アプリのシステムで、使いにくかったことがあればご記入ください。	
マネーフォワードからの配信メールについて、感じたことをご記入ください。	
アプリで家計管理を始めて変化したことがあればご記入ください	
月次の家計収支がグラフ等で見える化されたことについて、感想をご記入ください。	
アプリの登録・手続きで一番大変だったことは何ですか。ご記入ください。	
アプリを続ける上で一番大変なことは何ですか。ご記入ください。	
相談者にアプリを使ってもらうにあたって課題と思われることは何ですか。ご記入ください。	

資料3. 相談者へ家計簿アプリ試用についてのアンケート

相談者への家計簿アプリ試用についてのアンケート

※スマホを持っている相談者の方へアンケートをお願いします。

基本情報アンケート記入日：（ ）月（ ）日

担当家計相談員：（ ）

事業所名：（ ）

相談者氏名：（ ）

相談者年齢：（ ）歳

相談者性別：男性・女性

初回面談日（ ）月（ ）日

アンケート記入日の支援段階：初回面談・（ ）回目の面談・その他（ ）

アンケート項目

①スマホを使い始めてどれくらいですか。（ ）年目

②スマホでアプリを日常的に何種類くらい使っていますか。（ ）種類

↓

差し支えなければアプリ名を教えてください。（ ）

③ネットバンクを利用していますか。利用している・利用していない

↓

利用してみたい・
利用したくない

④ネットショッピングを利用していますか。利用している・利用していない。

⑤プリペイドカードを利用していますか。利用している・利用していない

⑥クレジットカードを持っていますか。持っている・持っていない

⑦家計簿アプリを使ったことがありますか。ある・ない

↓

アプリ名（ ）

⑧マネーフォワードの家計簿アプリに興味がありますか。ある・ない

御協力ありがとうございました。



「マネーフォワード」は、だれでも簡単に続けられる自動の家計簿です。お使いの銀行・クレジットカード・証券会社・FX・年金・ポイントの口座を自動でまとめ、家計簿を自動作成します。スマホでも使えて、資産管理機能も充実。



口座連携

2,600社以上の金融関連サービスに対応。金融機関対応数国内No.1※！



自動分類

連携した口座から自動でデータを取得、分類、グラフ化します。



セキュリティ

レシートを撮影するだけで、支出の内容が反映できます。



レシート撮影



資料５．抱樸館福岡入居者のスマートフォン・クレジットカード保有状況一覧

	年齢	性別	スマートフォンの保有	ガラケーの保有	プリペイド式の保有	クレジットカードの保有	備考
1	31	女	○	×	×	×	
2	19	男	×	×	×	×	
3	34	男	○	×	×	×	
4	49	男	×	×	×	×	
5	50	男	○	×	×	×	
6	55	男	×	×	×	×	
7	69	男	×	×	×	×	
8	70	男	×	×	×	×	
9	76	男	×	×	×	×	
10	21	男	○	×	×	×	友人名義
11	30	男	×	×	×	×	
12	50	男	×	×	×	×	
13	22	男	○	×	×	×	
14	24	男	○	×	○	×	
15	26	男	×	×	×	×	
16	32	男	○	×	○	×	
17	34	男	○	×	×	×	
18	45	男	○	×	○	×	
19	46	男	×	×	×	×	
20	48	男	×	×	×	×	
21	50	男	×	×	×	×	
22	51	男	○	×	×	×	デビットカード1枚所有
23	53	男	○	×	×	×	
24	54	男	○	×	×	×	
25	55	男	×	×	×	×	
26	55	男	×	○	○	×	友人名義
27	56	男	×	×	×	×	
28	56	男	×	×	×	×	
29	58	男	×	○	○	×	
30	59	男	×	○	○	×	
31	59	男	×	×	×	×	
32	61	男	○	×	×	×	子供名義
33	61	男	○	×	×	×	
34	63	男	×	×	×	×	
35	63	男	×	×	×	×	
36	63	男	×	×	×	×	
37	64	男	×	×	×	×	
38	64	男	○	×	×	×	
39	64	男	×	○	×	×	
40	64	男	×	×	×	×	
41	64	男	×	○	×	×	
42	65	男	×	○	×	×	
43	65	男	○	×	×	×	
44	67	男	×	○	×	×	
45	67	男	×	×	×	×	
46	68	男	×	○	○	×	
47	68	男	×	×	×	×	
48	70	男	×	×	×	×	
49	70	男	×	○	×	×	
50	70	男	×	×	×	×	
51	72	男	×	×	×	×	
52	72	男	×	○	×	×	
53	72	男	×	×	×	×	
54	73	男	×	×	×	×	
55	74	男	×	×	×	×	
56	77	男	×	×	×	×	
57	82	男	○	×	×	×	
58	86	男	×	×	×	×	

資料6. 家計相談員による家計簿アプリ試用の集約結果

家計相談員の 年齢・性別	未着手	インストール	ネットバン ク登録	銀行口座 連携	カード連 携	家計簿ア プリで家 計管理
①(50代女性)	○					
②(50代女性)		○	○			
③(50代女性)		○	○			
④(60代女性)		○				
⑤(50代女性)		○	○		○	
⑥(60代女性)		○	○			
⑦(60代女性)		○				
⑧(60代女性)		○				
⑨(50代女性)		○	○	○		○
⑩(50代女性)		○	○	○	○	○
⑪(50代女性)		○			○	○
⑫(60代女性)		○				○
⑬(50代男性)	○					
⑭(40代男性)		○	○			
⑮(50代女性)		○	○	○	○	○
⑯(50代女性)		○	○	○	○	○
⑰(40代男性)		○				
⑱(50代女性)		○				
計	2	16	9	4	5	6
割合	11.1	88.9	50.0	22.2	27.8	33.3

資料7. 家計簿アプリを手入力のみで試用した家計相談員の報告内容

- ・銀行やクレジットとの連携には抵抗があり、まだ連携していない。最近もフェイスブックから個人情報大量流出していた。どんなに優秀なセキュリティをかけていても絶対安全とは言えないのではないか
- ・手入力で現預金の管理を1ヵ月行っている。口座もカードも連携できていないのですべて手入力
- ・レシートの写真撮影誤読が多い。店舗名不明に加え購入金額、日付もよく違っているので、必ず確かめが必要
- ・家族形態の選択が難しい。親子の同居の選択肢で、高齢の親との同居なのか、子どもとの同居では理想の家計との比較がちがってくるのではないかと
- ・引き落としの場合、発生月と支払月にずれがあり、1ヵ月遅れることになるが、それでいいのか。カード払いは発生月に反映できると学習会で説明されたと思うが（カードの連携ができると可能と事務局で説明）
- ・年金と給与収入の家計だが、臨時の支出（行事や孫関係、冠婚葬祭等）が多く支出は変動があると感じた
- ・食費・日用品が混在するレシートの場合、レシートごとの費目になるため不正確になる
- ・入力の都度収支残高が出てくるので節約の意識が高くなった。毎日ちよくちよく買い物していたのが回数が減った
- ・面白い。自分の家計の傾向が明確になった
- ・書くのよりずっと簡単に家計簿がつけられる。空いた時間、待ち時間などを利用し短時間でできてよい。思ったより手軽にでき大変ではない
- ・そもそも相談者はクレジットやキャッシングでやりくり困難に陥った人が多く、カードは使わずに現金を使うように伝える場合が多いので、どういう場合が有効か考えたい

資料 8. 相談者へのアンケート調査の集計結果

	年齢	性別	スマートフォン 所有年数	利用 アプリ数	ネット 登録 バンク	ネット ショッピング 利用	プリ ペイド カード 利用	クレ ジット カード 所有	家 計簿 プリ の 経験	マ ネー ー ワ ード ア プ リ の 関 心
①	25	女	5	2	※○					
②	28	女	8	6				○		
③	29	女	7	4		○		○		○
④	30	女	8	3						
⑤	33	女	7	50		○		○		
⑥	36	女	8	3		○	○	○		
⑦	39	女	10	10		○		○		
⑧	40	女	5	1						
⑨	42	女	3	3		○				○
⑩	42	女	9	3						
⑪	43	女	10	5	○			○		
⑫	43	男	10	4						
⑬	48	男	1	1		○		○		
⑭	49	男	5	4				○		
⑮	58	女	3	3			○	○		
⑯	65	女	1	4			○	○		
計		女13			2	6	3	10	0	2
平均	41	男3	6.3	6.6						
割合					13%	38%	19%	63%	0%	13%
※登録しているが使ってない。										

〒812-0011

福岡県福岡市博多区博多駅前 1-5-1 博多大博通ビルディング 7 階

グリーンコープ生活協同組合連合会

TEL 092-481-6873

平成 31 年（2019）年 3 月